閲覧禁止

03－開－14

データベース構築促進及び技術開発に関する報告書

情報源検索データベースのプロトタイプ作成

平成14年3月

財団法人　データベース振興センター
委託先　セントラル開発株式会社　情報図書館RUKIT

本報告書は、日本自転車振興会から競輪収益の一部である機械工業振興資金の補助を受けて作成したものである。

序

データベースは、わが国の情報化の進展上、重要な役割を果たすものと期待されている。今後、データベースの普及により、わが国において健全な高度情報化社会の形成が期待される。さらに海外に対して提供可能なデータベースの整備は、国際的な情報化への貢献および自由な情報流通の確保の観点からも必要である。しかしながら、現在わが国で流通しているデータベースの中でわが国独自のものは1/3割にすぎないのが現状であり、わが国データベースサービスひいてはバランスある情報産業の健全な発展を図るためには、わが国独自のデータベースの構築およびデータベース関連技術の研究開発を強力に促進し、データベースの拡充を図る必要がある。

このような要請に応えるため、(財)データベース振興センターでは日本自転車振興会から機械工業振興資金の交付を受けて、データベースの構築および技術開発について民間企業、団体等に対して委託事業を実施している。委託事業の内容は、社会的、経済的、国際的に重要で、また地域および産業の発展の促進に寄与すると考えられているデータベースの構築とデータベース作成の効率化、流通の促進、利用の円滑化・容易化などに関係したソフトウェア技術・ハードウェア技術である。

本事業の推進に当って、当財団に学識経験者の方々で構成されるデータベース構築・技術開発促進委員会(委員長 山梨学院大学教授 蓼沼良一氏)を設置している。

この「情報源検索データベースのプロトタイプ作成」は平成3年度のデータベースの構築促進および技術開発促進事業として、当財団がセントラル開発株式会社 情報図書館RUKITに対して委託実施した課題の一つである。この成果が、データベースに興味をお持ちの方々や諸分野の皆様方のお役に立てば幸いである。

なお、平成3年度データベースの構築促進および技術開発促進事業で実施した課題は次表のとおりである。

平成4年3月

財団法人　データベース振興センター

平成3年度　データベース構築・技術開発促進委託課題一覧

分　野	課　題　名	委　託　先
社　会	1　形態学的コメントを含む病理データベースのプロトタイプ作成	(株)エス・ピー・オー
	2　交通事故調査データベースのプロトタイプ作成	(財)日本自動車研究所
	3　シルバーエイジの医療と福祉情報の実際的な活用を目的としたデータベース構築	美崎高齢者福祉互助会美崎生活館
	4　気候情報データベースの構築	(株)エムテーエス雪氷研究所
	5　地下水情報データベースシステムの構築のための調査研究	(株)パスコ
	6　ファジィに関する文献データベースシステムの開発	(財)日本情報処理開発協会
	7　大学におけるデータベース利用教育システムに関する調査研究	日外アソシエーツ(株)
	8　マルチメディア型社会科用データベースの開発	(株)新学社
中小企業振興地域活性化	9　異分野研究のための知的オリエンテーション・データベースシステムの構築可能性調査	(株)けいはんな
	10　瀬戸内圏公共図書館の郷土資料データベースの構築	(株)中国新聞社
	11　記事データベースアクセス用パイロットシステム構築	(株)河北新報社
	12　商業調整支援データベースの構築	(株)日本統計センター
	13　地域流通最適化に必要なデータベースの構築に関する研究	(社)日本ボランタリー・チェーン協会
	14　情報源検索データベースのプロトタイプ作成	セントラル開発(株) 情報図書館RUKIT
海　外	15　有価証券報告書のMTデータ変換ソフト開発と英訳辞書作成	コムラインインターナショナル(株)
	16　海外の主要国際・国家規格データベースの構築	日本電子計算(株)
	17　アジア太平洋交流データベースの研究ープロトタイプ作成ー	(株)西日本新聞社
	18　先端産業分野における専門用語の電子辞書データベース化の調査研究	科学技術情報研究所(株)
技　術	19　書誌データベース用ダイナミックシソーラス・エンジンの構築と自然言語検索システムへの応用	(株)紀伊國屋書店
	20　知的ハイパーメディアを活用したデータベース構築に関する調査研究	(株)新世代システムセンター
	21　CD-ROMによる光学材料データベースの構築	(株)リアライズ社

目　　次

1．システムの概要　1

1．1　目的　1

1．2　方針と内容　1

1．3　実施体制　2

1．4　要約　3

1．4．1　情報源調査の要約　3

1．4．2　データベース検索システムの特色　3

1．4．3　プロトタイプシテム構成　4

1．4．4　データベース構築過程の要約　6

①専門図書館情報　6

②データベース台帳総覧　6

2．情報源調査　7

2．1　情報源の範囲・視点　7

2．2　情報源としての専門図書館情報　7

2．2．1　調査対象となる情報源の抽出方法　7

2．2．2　調査の方法　8

2．2．3　専門図書館利用ガイド回収状況　9

2．3　情報源としてのデータベース台帳総覧　25

2．3．1　オンライン提供の現状　25

2．3．2　ディスク版の特徴　29

3．情報源検索システムの仕様　33

3．1　仕様決定までのプロセス　33

3．2　コミニケーション機能　33

3．3　ステップ式論理演算　35

3．4　ハイライト機能　38

3．5　行間検索　38

３．６　検索経過の表示　39
３．７　ＤＢＭＳ起動方法　41
３．８　ユーザー管理　43

４．情報源検索データベースの構築過程　45
４．１　専門図書館情報のデータベース化　45
４．１．１　データベース台帳総覧のフォーマット変換　45
４．２　データの登録作業　55
４．３　「東京情報源情報」出力サンプル　57
４．３．１　メニュー方式による単純検索例　57
４．３．２　メニュー方式によるキーワード検索例　58
４．４　「データベース台帳総覧」出力サンプル　62

５．考察　65

６．結び　66

1　システムの概要

1.1　目的

現在、オンラインデータベースの整備が進み、一方では各種の資料館･専門図書館等が一般向けに情報提供活動を行なっている。両者は共に情報産業の活動を支える貴重な情報源である。しかしながら、必要とする情報が収録されている情報源の検索手段は殆ど整備されていない。そこで、情報源自体の属性情報(収録データの対象分野･入手方法等)を効率的に検索し、情報要求者を的確に情報源に導くデータベースの必要性が、当情報図書館RUKITの活動を通して明らかになった。そのためには、情報源の検索に適したDBMSのプロトタイプを構築し、また情報源自体の属性情報のデータベース化の実験を行い、実際の構築に際して発生することが予想される問題点を抽出し、その解決策を検討することが必要不可欠である。

本研究の目的は、プロトタイプとして情報源の検索を指向したデータベースシステムを構築し、その際に重要となるデータ収集･加工方法及びDBMSを研究し、データベースを含む各種情報源の利用推進の為の資とすることである。

1.2　方針と内容

本事業を5つの視点に分け以下の手順により開発･調査･研究を行なった。

① 各種情報源の属性情報(収録データの対象分野等)の調査(平成3年8月～10月)

都内の専門図書館を中心とする各種情報源390か所をリストアップし、電話による資料請求及びヒヤリング調査を実施、現状と動向を調査した。

② 収集した情報のデータベース化(平成3年10月～11月)

ヒヤリング調査の結果、(条件付きを含め)一般に開放されている機関の利用案内情報をデータベースで検索できる形態に加工、データベースに登録した。

③ 情報源としての『データベース台帳総覧』データの加工(平成3年10月)

専門図書館以外の情報源の1つとして特に『データベース台帳総覧』を別ファイルとして提供することとし、原本の分類体系を尊重しつつ、独自の出力フォーマットに加工した。

④ マン･マシン･インターフェイスの作成(平成3年10月～11月)

コミニケーション･サーバを基に開発したDBMSの利点を最大限に発揮し、データ

ベース利用者がコメントデータの登録を行なえるという、自己増殖型のデータベースシステムを開発した。また、検索はファイルが比較的中･小規模であることから、シーケンシャルアクセスによるストリングサーチとした。

⑤ オンラインによる試験的サービス提供(平成3年11月～平成4年2月)

ホストコンピュータにUNIXマシンであるサン･マイクロシステムズのSun-SPARCを採用、実験期間中は2400bpsの2回線によりデータベースサービスを試験的に提供した。なお、遠隔地ユーザーの為のVAN接続は次年度以降、回線が増設された際の検討課題とした。

1.3 実施体制

当該プロトタイプ開発事業の目的を達成するため、産学間の学識経験者を中心に構成する「情報源データベース委員会」を設ける。また、当委員会には、委員会開発事業の円滑な運営のため、ワーキンググループを設けた。

(1)情報源データベース委員会

委員長	藤原　譲	筑波大学	電子情報工学系教授
委員	折原　明男	(株)日建設計	理事　技師長
委員	藤代　一成	お茶の水女子大学	理学部助教授
委員	北村　善治	(株)コムネックス	代表取締役社長
委員	藤野　幸嗣	梅林建設(株)	営業部　主任
委員	六本木　利治	(株)伸樹社	
委員	西尾　啓伸	(株)インテック	通信事業本部
委員	倉田　俊一	ルコ･ネットワークサービス(株)	
委員	白岩　一哉	情報図書館RUKIT	マネージャー
委員	前田　晴吉	情報図書館RUKIT	主任研究員

(2)ワーキンググループ

筒井　敬子	情報図書館RUKIT
佐野　悦子	情報図書館RUKIT

1.4 要約

1.4.1 情報源調査の要約

現在利用可能な情報源は、様々な主旨･目的をもって設立･構築されており、情報の提供形態･条件も多岐にわたっている。ここでは、以下の2つを選び、その属性を調査し、データベース化した。

①東京都内の専門図書館の中で、特に一般利用者に開放されているもの(条件付で利用可能なものも含む)

②通商産業省発行の「データベース台帳総覧」の掲載データ

前者はデータベースでは検索できない情報を検索する際の手段となる情報源として、また後者は情報源であるデータベースの属性情報として、共に有用な情報源情報である。

専門図書館情報は、利用者に有益であろうと思われる項目を選定し、調査項目を設定した。調査は郵送により利用案内などの基礎資料を取り寄せた後、電話及び訪問によるヒヤリングを実施した。調査の終了後、各専門図書館を主題により分類し、主題別サブファイルからなる機械可読型データベースを作成した。

「データベース台帳総覧」はすでに機械可読型にデータベース化されている。現在、日経ニューステレコンとG-Searchにおいてオンライン提供されている。これらのシステムでは、検索項目が限定されるなど、ディストリビュータによるアクセス項目の設定に問題があり、高再現率の検索は困難である。また、(財)データベース振興センターよりフロッピーディスク版が提供されている。こちらはMS-DOSのテキストファイル形式で提供されている。

1.4.2 データベース検索システムの特色

従来のDBMSとは異なり、コミニケーション･サーバに検索機能を付加するという手法により構築された点に、当委託事業により開発されたDBMSの特徴がある。そのため、利用者間相互、及び利用者とデータベース提供者との電子会議･電子メールによるコミニケーション機能が充実している。この機能を利用し、データベースに登録されているデータに利用者がコメントを付けたり、情報を追加することが可能である。そのため、データベース自体を自己増殖させるDBMSと言えよう。

このDBMSではステップ式論理演算を可能とした。また、レコード中のキーワー

ドと一致する語をハイライト表示する機能や、行間にまたがった単語を検索する機能も持っている。

利用者管理はUNIXのユーザ管理機能をそのまま用いることにより、DBMSの負荷を軽減した。利用者がUNIXへのリモートログインを行なった後、DBMSが自動的に起動される仕組みになっている。

1.4.3 プロトタイプシステム構成

当該プロトタイプシステムを開発するにあたり、コミュニケーションサーバー型データベースを構築する方針が情報源データベース委員会で決定され、必要な機器を下記の通り選択した。なお、DBMSの開発とデータベース構築を並行して行なうため、自社内のLANに接続し作業分担、効率化を図った。システム構成図は図1-1の通りである。

システム構成

・ホスト

Sun-SPARC

CPU 32ビットSPARC CPU(40MHz)、28.5MIPS

メインメモリー 16MB

HDD 750MB

RS-232C×2ポート DANFORD(RS-232C 4ポート)

・プリンター

XEROX 4109 postscript対応

・DBMS

基本設計「情報源データベース委員会」

プログラミング 外部委託「株式会社コムネックス」

・モデム

2400BPS MNP 5 V.42bis×2

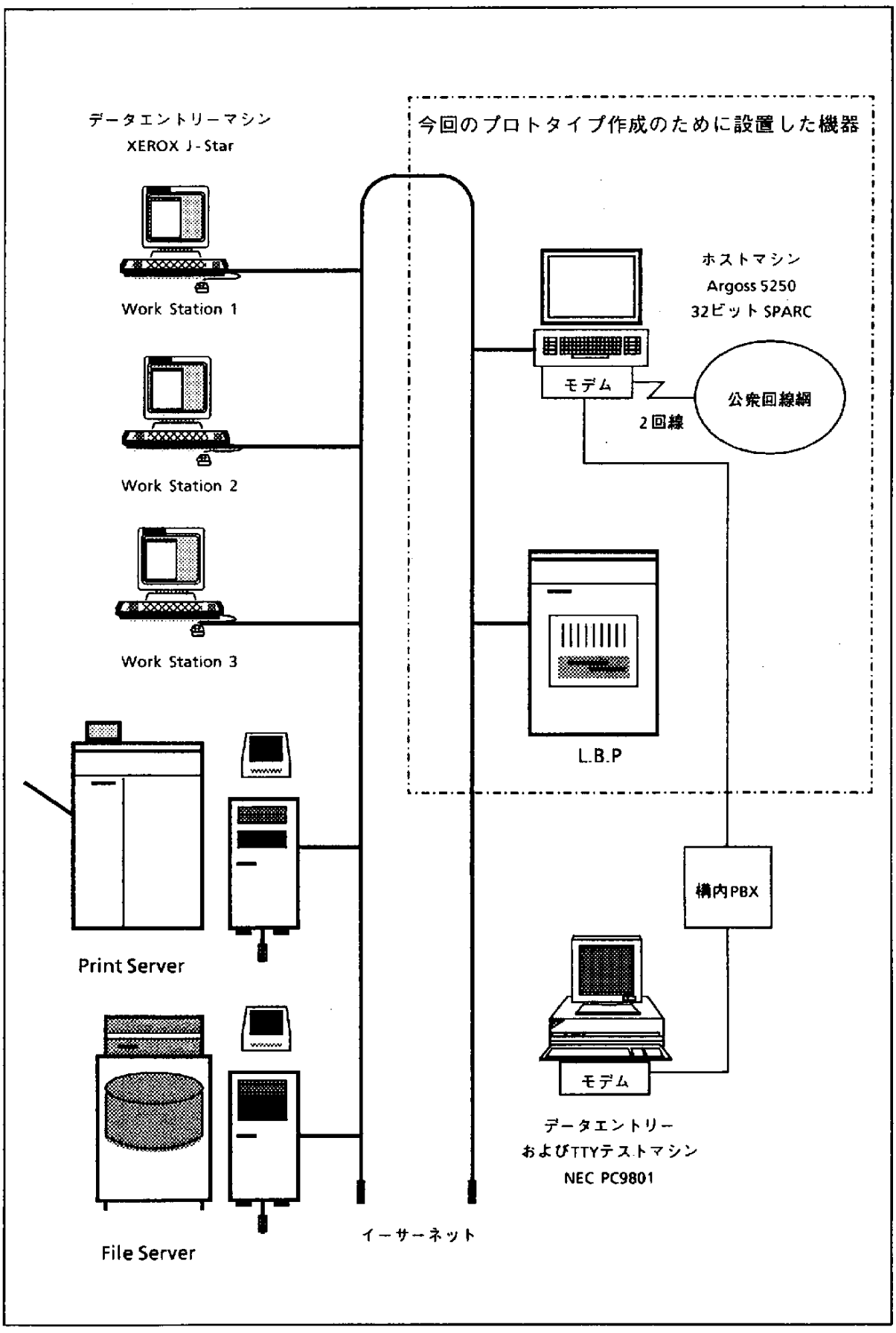


図1-1　情報源検索データベースプロトタイプシステム構成図

1.4.4 データベース構築過程の要約

①専門図書館情報

専門図書館及び資料館の属性情報を入力用フォームに記入、さらに利用者がメニュー選択のみでも情報源にたどり着けるように、独自の分類を設けレコード中に表示した。検索時は利用者が分類名をメニューから選択し番号を入力すると、分類名をストリングサーチにより該当レコードと一致させ、集合を作る仕組みにした。この手法により、将来的にレコードを追加する場合にもファイルを分割する事なく対処することが可能である。

②データベース台帳総覧

データベース台帳総覧はすでに機械可読型にデータベース化されている。データベースファイル･企業ファイル･システムファイルの3つに分割されているので、元のフォーマットをできるだけ尊重しつつ、これらをマージして1つのファイルに統合した。そして、主題分類に基づいて5つのサブファイルに分割した。

いずれも、データの登録はMS-DOSマシンよりオンライン登録により行なった。これは、DBMSがコミニケーション･サーバを母体としているため、電子会議におけるメッセージの登録と同じ手順でデータが登録できるためである。

2　情報源調査

この章では、「情報源検索データベース」の「情報源」の定義について述べる。併せて、データベースに登録する情報の調査･収集法についても述べる。

2.1　情報源の範囲･視点

データベースのプロトタイプ作成にあたり、対象とする情報源を次のような視点から選んだ。

①一般の人が(条件付きを含め)利用可能であること。

②提供している情報が実務的に必要とされていること。

③データベースによる検索が有益であること。

上記のような視点から、以下の2つのデータベースを作成することにした。

1)東京都内の専門図書館の中で、特に(条件付きを含めて)一般利用者に開放されているものの所在と内容に関する情報。

2)通商産業省発行の「データベース台帳総覧」の掲載データ。

上記の他にも有益な情報源情報があることが予測される。そこでDBMSの構築にあたり汎用性を重視し、将来のデータベースファイルの追加が容易になるよう考慮した。

2.2　情報源としての専門図書館情報

専門図書館情報は、幅広い利用を目指したため、分野を特定せず公共図書館から、企業図書館、資料センター、美術館に至るまで特色を持った蔵書を保有している機関を対象とした。従って、メニュー名は「東京情報源情報」とした。なお、データ収集からプロトタイプ運用までのフローは図2-1の通りである。

2.2.1　調査対象となる情報源の抽出方法

以下の専門図書館ディレクトリを参考に、独自の情報も加えて、調査対象となる専門図書館を390か所抽出した。

①東京ブックマップ編集委員会編.　書籍情報社発行.　1990年.　303p.

②あすか書房編集部編.「情報･資料検索ガイド'89－'90年版」.1988年.　271p.

なお、これらのディレクトリは調査対象の抽出にのみ利用し、データベースの内容は完全に独自調査とした。

2.2.2 調査の方法

各専門図書館の利用ガイドを郵送で取り寄せた。そして、質問用紙に該当事項を記入し、利用ガイドだけでは記入できない項目については電話又は訪問の調査により記入した。以下に質問票のフォーマットを載せた。

専門図書館質問票

質　問	解　答
(フリガナ) 機関名	(　　)
郵便番号･住所	〒 TEL　(　　)　FAX　(　　)
最寄り駅･徒歩分数	
蔵書数･座席数	図書　　冊　雑誌　　冊　その他　　冊　座席　　席
利用条件	会員制の有無 紹介等の必要 年齢等の制限 入館料･利用料
コピー有無･基本料･単価	コピーの可否 郵送･FAX等のサービス 料金
貸し出し条件	
利用曜日･時間	休館日 開館時間
レファレンス有無(来館･電話･FAX)	
特徴･特色	特徴 収集･利用の多い分野 主な利用者層･利用目的 機械可読型目録の有無 視聴覚資料･CD－ROM等
備考	

2.2.3　専門図書館利用ガイド回収状況

利用ガイドの回収状況、及びデータベースへの登録と資料郵送の可否についての回答は、以下の通りである。なお、専門図書館調査対象リストは表2-1の通りである。

データベース収録可･資料郵送可	126件	32%
データベース収録可･ただし資料なし	57件	15%
データベース収録不可	193件	49%
連絡不可能･その他	14件	4%

表2-1 専門図書館調査対象リスト

区･市	機関名	電話番号	資料郵送可否
江東	国際開発センター資料室	03－3630－6911	×
江東	東京商船大学附属図書館	03－3641－1171	×
江東	別区協議会資料室	03－3699－1331	×
江東	芭蕉記念館	03－3631－1448	○
港	(財)日本産業デザイン振興会	03－3435－5633	○
港	NHK放送博物館資料室	03－3433－5211	○
港	OECD東京広報センター	03－3586－2016	○
港	とらべるハウス(日本旅行)	03－3586－4751	×
港	アメリカン･センター図書館	03－3436－0901	1度見学に来てほしい
港	オーストラリア大使館広報部図書室	03－3453－0251 現在使われてない	×
港	カナダ大使館広報部図書館	03－3408－2101	△
港	クリーン･ジャパン･センター	03－3432－6301	△
港	サンシャイン情報センター	03－3591－5529	× クローズ
港	サントリー美術館図書室	03－3470－1073	×
港	ジェトロ･ライブラリー	03－3582－1775	依頼文がほしい
港	スウェーデン大使館広報部	03－3582－6981 現在使われてない	×

区·市	機関名	電話番号	資料郵送可否
港	フランス大使館広報部資料室	03－3473－0171	△
港	ペンタックスギャラリー カメラ博物館	03－3401－2186	×
港	運輸経済研究センター資料室	03－3591－8922	×
港	映像技術展示ホール	03－3403－7176	○
港	海外電力調査会調査統計部資料室	03－3769－7050	×
港	外務省外交資料館	03－3585－4511	○
港	機械工業会館	03－3434－8255	○
港	共立薬科大図書館	03－3434－6241	×
港	金属鉱業事業団資源情報センター	03－3591－5288	△
港	慶応大学三田情報センター 図書館·情報学資料室	03－3453－4511	×
港	健康保険組合連合会社会保障研究室図書室	03－3403－0531	× 組合員のみ
港	原子力安全研究協会資料室	03－3503－5841	×
港	厚生統計協会	03－3586－3361	○
港	高圧ガス保安協会情報調査部資料室	03－3436－6101	×
港	豪日交流基金オーストラリア図書館	03－5232－4005	△ 依頼文必要
港	国際文化会館図書室	03－3470－3213	×
港	国民生活センター情報資料室	03－3443－6211	○
港	国立公衆衛生院附属図書館	03－3441－7111	○
港	国連広報センター	03－3475－1611	×
港	三康図書館	03－3431－6073	○
港	産業公害防止協会資料室	03－3580－8808	×
港	自治研修協会地方自治研究資料センター資料室	03－3444－3281	×
港	自転車文化センター情報室	03－3586－5930	○
港	社会保障研究所図書館資料室	03－3589－1381	×
港	住まいの図書館	03－3593－1031	×
港	住宅産業情報サービス	03－3502－8541	×

区･市	機関名	電話番号	資料郵送可否
港	省エネルギーセンター	03－3433－0311	× 会員のみ
港	食品産業センター	03－3591－7451	×
港	世界経済情報サービス	03－3435－5741	×
港	世界経済調査会資料室	03－3400－1671	△
港	造船資料センター	03－3502－2371	△
港	中央競馬会広報コーナー	03－3434－2620	△
港	中小企業事業団資料室	03－3433－8811	○
港	中東資料センター図書室	03－3591－0958	○
港	著作権資料協会	03－3591－1792	△
港	電気通信政策総合研究所資料室	03－5245－3600	△
港	都立中央図書館 一般参考室	03－3442－8451	△
港	東京ドイツ文化センター図書館	03－3583－7280	○
港	東京韓国研究図書館	03－3455－7331	×
港	東京水産大学附属図書館	03－3471－1251	△
港	東京大学生産技術研究所図書室	03－3402－6231	△
港	東京都公文書館	03－3432－8161	×
港	東京都障害者福祉会館図書資料室	03－3455－6321	△
港	統計研究会図書館	03－3591－8496	×
港	統計数理研究所図書室	03－3446－1501	○
港	日華資料センター	03－3444－8724	△
港	日本エネルギー経済研究所資料室	03－3501－9020	×
港	日本ゴム協会	03－3401－2957	×
港	日本ユニセフ協会	03－3355－3221	×
港	日本学術会議図書館	03－3403－6291	×
港	日本規格協会海外規格ライブラリー	03－3583－8001	○
港	日本近代音楽館	03－3224－1584	×
港	日本建築学会図書室	03－3456－2019	×
港	日本原子力産業会議資料室	03－3508－2411	○

区·市	機関名	電話番号	資料郵送可否
港	日本航空協会航空図書館	03－3502－1205	○
港	日本国際医療団東南アジア情報センター	03－3432－2888	×
港	日本特許情報センター	03－3503－6181	×閲覧は特許庁の資料室で
港	日本能率協会マーケティング·データ·バンク	03－3434－1721	× 会員のみ
港	発明協会広報閲覧所	03－3502－0511	×
港	名簿図書館	03－3508－8363	○
港	労働図書館	03－5470－4090	×
国立	一橋大学社会科学古典資料センター	0425－72－1101	×
国立	日本経済統計文献センター	0425－72－1101	×
三鷹	アジア·アフリカ図書館	0422－44－4640	×
三鷹	運輸省船舶技術研究所図書館	0422－41－3025	×
三鷹	国際基督教大学図書館	0422－33－3301	× 学生,職員のみ
三鷹	中近東文化センター	0422－32－7111	×展示室のみ一般公開
三鷹	東京大学東京天文台図書室	0422－41－3600	×
秋川	東京都蚕糸指導所	0425－59－0700	×
渋谷	ニュージーランド大使館図書館	03－3467－2271	×図書館は閉鎖
渋谷	フィリピン大使館図書室	03－3496－2731	×
渋谷	ラテン·アメリカ協会資料室	03－3403－2661	×
渋谷	国学院大学考古学資料館	03－3409－0111	○
渋谷	国学院大学日本文化研究所	03－3409－0111	×
渋谷	市川房枝記念会図書室	03－3370－0239	○
渋谷	神社本庁資料部	03－3379－8011	○
渋谷	生産生研究所資料室	03－3409－1111	○
渋谷	青山学院資料センター	03－3409－8111	○

区·市	機関名	電話番号	資料郵送可否
渋谷	全日本合唱センター資料室	03－3440－1161	×
渋谷	日本美術刀剣保存協会	03－3379－1386	○
渋谷	日本薬学会	03－3406－3321	× 会員のみ
小金井	東京学芸大学附属図書館	0423－25－2111	×
小金井	東京農工大学附属図書館工学部分館	0423－81－4221	×
小平	がす資料館	0423－42－1715	×博物館なので
小平	朝鮮大学校図書館	0423－41－1331	×
小平	武蔵野美術資料図書館	0423－41－5011	×
新宿	ACCUライブラリー	03－3269－4435	○
新宿	アジア経済研究所図書館	03－3353－4231	○
新宿	ブリティッシュ·カウンシル図書館	03－3235－8031	○
新宿	ユネスコ·アジア文化センター資料室	03－3269－4446	○
新宿	教科書研究センター附属教科書図書館	03－3355－3625 現在使われてない	
新宿	慶応大学医学情報センター	03－3353－1211	×
新宿	計量計画研究所	03－3268－9911	○
新宿	現代マンガ図書館	03－3203－6523	○
新宿	厚生省統計情報部普及相談室	03－3260－3181	×
新宿	国際協力事業団図書館	03－3269－2301	△
新宿	国際教育情報センター	03－3358－1138	×
新宿	国立科学博物館分館自然史研究図書館	03－3364－2311	×
新宿	新宿区立婦人情報センター	03－3341－0801	○
新宿	政治経済研究所	03－3269－0745	×
新宿	早稲田大学演劇博物館図書室	03－3203－4141	○
新宿	早稲田大学社会科学研究所	03－3203－4141	×
新宿	早稲田大学図書館	03－3203－4141	×
新宿	早稲田大学比較研究所	03－3203－4141	×
新宿	総務庁統計図書館	03－3202－1111	○

区·市	機関名	電話番号	資料郵送可否
新宿	秩父宮記念スポーツ図書館	03－3403－1151	△
新宿	朝鮮問題研究所	03－3952－0171	×資料整理中の為
新宿	都立労働資料センター	03－3235－1101	×
新宿	土木図書館	03－3355－3441	○
新宿	東京医科大学図書館	03－3342－6111	×
新宿	東京都社会福祉総合センター福祉情報資料室	03－3235－1187	×
新宿	東京都婦人情報センター	03－3235－1149	△
新宿	藤田現代音楽資料センター	03－3269－1990	
新宿	日仏学院図書室	03－5261－3933	×学生,職員のみ
新宿	日仏女性資料センター	03－3260－4771	×談話室なので
新宿	日本児童文学者協会	03－3268－0691	×会員の著書があるだけ
新宿	日本青年館青年情報センター	03－3475－2572	△
新宿	日本点字図書館	03－3209－0241	×
新宿	俳句文学館	03－3367－6621	○
新宿	編み物·手芸図書資料室	03－5261－5085	△
新宿	民音音楽資料館	03－3371－5130	○
新宿	野口英世記念会館展示室	03－3357－0741	○
新宿	六月社	03－3367－4772	○
杉並	佼成図書館	03－3382－3400	○
杉並	女子美術大学図書館	03－3382－2271	×
杉並	東京女子大学附属比較文化研究所	03－3395－1211	×
世田谷	駒沢大学図書館	03－3418－9165	×
世田谷	国立衛生研究所科学物質情報部情報室	03－3700－1141	×
世田谷	昭和女子大学近代文庫	03－3411－5111	×
世田谷	成城大学民俗学研究所	03－3482－1181	×

区·市	機関名	電話番号	資料郵送可否
世田谷	大宅壮一文庫	03－3303－2000	○
世田谷	大東急記念文庫	03－3703－0661	○
世田谷	東京都精神医学総合研究所図書室	03－3304－5701	× 研究員のみ
世田谷	日ソ図書館	03－3429－8239	○
世田谷	日本図書館協会資料室	03－3410－6411	△
世田谷	日本図書館協会児童図書センター	03－3410－6411	×
世田谷	日本体育大学図書館	03－3704－7866	×
世田谷	明治薬科大学図書館	03－3424－1001	×
清瀬	結核予防会結核研究所図書室	0424－93－5711	×
清瀬	日本看護協会図書館	0424－92－7466	×
清瀬	日本社会事業大学図書館	0424－92－6114	△
青梅	医学文化館	0428－24－5444	×博物館なので
青梅	東京都畜産試験場	0428－31－2171	×
千代田	EC委員会広報部情報サービス室	03－3239－0441	×
千代田	ILO東京支局資料室	03－3508－9217	×
千代田	アジア·太平洋資料センター	03－3291－5901	×
千代田	イタリア文化会館図書室	03－3264－6011	×
千代田	インド大使館図書室	03－3262－2391	×
千代田	カトリック点字図書館	03－3262－6074	×
千代田	ビタミン広報センター	03－3214－7335	×
千代田	旭硝子特許情報部	03－3218－5645	×
千代田	運輸省航海訓練所研究調査部図書室	03－3580－3111	×
千代田	運輸省図書館	03－3580－3111	△
千代田	沖縄協会資料室	03－3580－0642	×引越しのため閉鎖
千代田	沖縄文化研究所	03－3264－9393	×
千代田	化学図書館	03－?	?
千代田	科学技術庁図書館	03－3581－5271	×

区·市	機関名	電話番号	資料郵送可否
千代田	海事資料センター	03－3265－5235	○
千代田	海上保安庁図書館	03－3591－6361 現在使われてない	
千代田	外務省図書館	03－3580－3311	×
千代田	環境庁図書館(国会図書館支部)	03－3581－3351	△
千代田	観光文化資料館	03－3214－6051	○
千代田	気象庁図書館	03－3212－8341	×
千代田	宮内庁書陵部	03－3213－1111	×
千代田	銀行図書館	03－3216－3761	×
千代田	経済企画庁図書館	03－3581－0261	×
千代田	経済広報センター広報ライブラリー	03－3201－1416	×
千代田	建材·設備カタログ資料館(日本建材情報センター)	03－3234－9888	×
千代田	建設省図書館(国立国会図書館支部)	03－3580－4311	×
千代田	憲政図書館	03－3581－1651	×
千代田	交通博物館図書室	03－3251－8481	○
千代田	公園資料館	03－3501－0640	×
千代田	公正取引委員会図書館	03－3581－3388	×
千代田	厚生省図書館(国会図書館支部)	03－3503－1711	×
千代田	工業技術院図書館	03－3501－1511	×
千代田	国際交流基金図書館	03－3263－4504	×
千代田	国土地理院地図閲覧室	03－3201－7585	△
千代田	国立劇場本館図書室	03－3265－7411	△
千代田	国立公文書館	03－3214－0621	×
千代田	国連食料農業機関(FAO)寄託図書館	03－3294－2425	×
千代田	在日ドイツ商工会議所資料室	03－3581－9451	×
千代田	三井銀行調査部資料課	03－3501－1111	×
千代田	三菱経済研究所図書室	03－3214－4419	×
千代田	市政専門図書館	03－3591－1201	×

区･市	機関名	電話番号	資料郵送可否
千代田	慈眼協会仏教点字図書室	03－3251－8683	
千代田	自治省図書館	03－3581－5311	×
千代田	自動車図書館	03－3211－8731	○
千代田	商工図書館(東京商工会議所)	03－3283－7690	○
千代田	照明学会	03－3201－0645	×
千代田	上智大学図書館	03－3238－3511	×
千代田	信託協会文献センター	03－3241－7135	×
千代田	人口問題研究所人口情報部文献センター	03－3503－1711	×
千代田	人事院図書館(国会図書館支部)	03－3581－5311	×
千代田	聖三木図書館	03－3238－3545	○
千代田	石川文化事業団お茶の水図書館	03－3294－2266	○
千代田	全国市議会議長会地方議会資料室	03－3262－5237	×
千代田	全国知事研究室	03－3265－6411	×
千代田	損害保険事業総合研究所図書館	03－3255－5511	△
千代田	大蔵省証券閲覧室	03－3581－4111	×
千代田	大蔵省貿易統計閲覧室	03－3581－4111	×
千代田	中国研究図書館	03－3261－6298	×
千代田	通産省図書館	03－3501－1511	△
千代田	逓信博物館	03－3244－6821	○
千代田	鉄鋼技術情報センター	03－3241－1228	○
千代田	鉄道弘済会福祉資料室	03－5276－0325	○
千代田	都市問題資料室	03－3580－3871	○
千代田	都民情報センター	03－3212－3016	△
千代田	都立日比谷図書館 新聞雑誌室	03－3502－0101	○
千代田	東京消防庁図書資料室	03－3212－2111	×
千代田	東京電気大学付属図書館	03－3294－1551	○
千代田	東京都環境保全局総務部指導相談課	03－3214－7411	
千代田	東京都議会図書館	03－5320－7158	×
千代田	東京弁護士会図書館	03－3581－2201	×

区·市	機関名	電話番号	資料郵送可否
千代田	特許庁万国工業所有権資料館	03－3581－1101	○
千代田	日経連社内報センター	03－3213－4495	○
千代田	日通総合研究所資料室	03－5256－2270	○
千代田	日販ブックサロン	03－3233－1111	○
千代田	日仏会館図書室	03－3291－1144	○
千代田	日本IBM·TRLライブラリー	03－3265－4225	×
千代田	日本ボランタリー協会	03－3255－2891	
千代田	日本マイクロ写真協会	03－3254－4671	△
千代田	日本医薬情報センター附属図書館	03－3221－9135	
千代田	日本観光文化研究所	03－3253－3485	×
千代田	日本教育会館付設教育図書館	03－3230－4437	○
千代田	日本倶楽部図書室	03－3211－2511	×
千代田	日本経営者団体連盟研究資料室	03－3213－4457	×
千代田	日本鉱業協会	03－3502－7451	△
千代田	日本山岳会	03－3261－4433	×
千代田	日本歯科医師会図書室	03－3262－1141	○
千代田	日本新聞協会	03－3591－4401	×
千代田	日本水道協会	03－3264－2281	△
千代田	日本大学総合図書館	03－3262－2271	×
千代田	日本地域開発センター	03－3501－6856	×
千代田	日本電気工業会図書室	03－3581－4844	×
千代田	日本農業研究所	03－3262－6351	△
千代田	日本不動産研究所研究部	03－3503－5331	×
千代田	農林水産省図書館	03－3502－8111	△
千代田	文部省図書館	03－3581－4211	△
千代田	法政大学図書館	03－3246－9465	×
千代田	法務図書館	03－3580－4111	×
千代田	防災専門図書館	03－3265－8211	○
千代田	毎日新聞情報サービスセンター	03－3212－2691	○

区·市	機関名	電話番号	資料郵送可否
千代田	民放連資料室	03－3265－7487	○
千代田	明治大学刑事博物館	03－3296－4431	○
千代田	明治大学図書館中央本館	03－3296－4242	○
千代田	野上記念法政大学能楽研究所	03－3264－9815	○
千代田	郵政図書館	03－3504－4155	△
千代田	倫理研究所図書室	03－3264－2251	×
千代田	労働省図書館	03－3593－1211	△
台東	運輸調査局交通経済情報センター	03－3841－4101	×
台東	国立教育会館社会教育研修所タウン誌コーナー	03－3823－0241	△
台東	上野学園日本音楽資料室	03－3842－1021	
台東	浅草文庫	03－3845－3591	△
台東	台東区一葉記念館	03－3873－0004	×
台東	東京芸術大学附属図書館	03－3828－6111	×
台東	東京国立博物館資料館	03－3822－1111	○
台東	東京国立文化財研究所情報資料部	03－3823－2241	△
台東	東京都産業労働会館図書資料室	03－3876－2961	○
台東	東京都美術館美術図書室	03－3823－6921	×
台東	東京文化会館音楽資料室	03－3828－2111	検討中
台東	日本玩具資料館	03－3874－5133	○
台東	日本公認会計士協会図書資料室	03－3873－6891	×
中央	フィルムセンター	03－3561－0823	×
中央	ラスキン文庫	03－3542－7874	○
中央	ワールド·マガジン·ギャラリー	03－3545－7227	○
中央	印刷図書館	03－3551－0506	×
中央	海上保安庁水路海洋情報課	03－3541－3811	○
中央	丸善本の図書館	03－3272－7211	○
中央	吉田秀雄記念図書館	03－3575－1385	○
中央	経済調査会	03－3542－3331	○

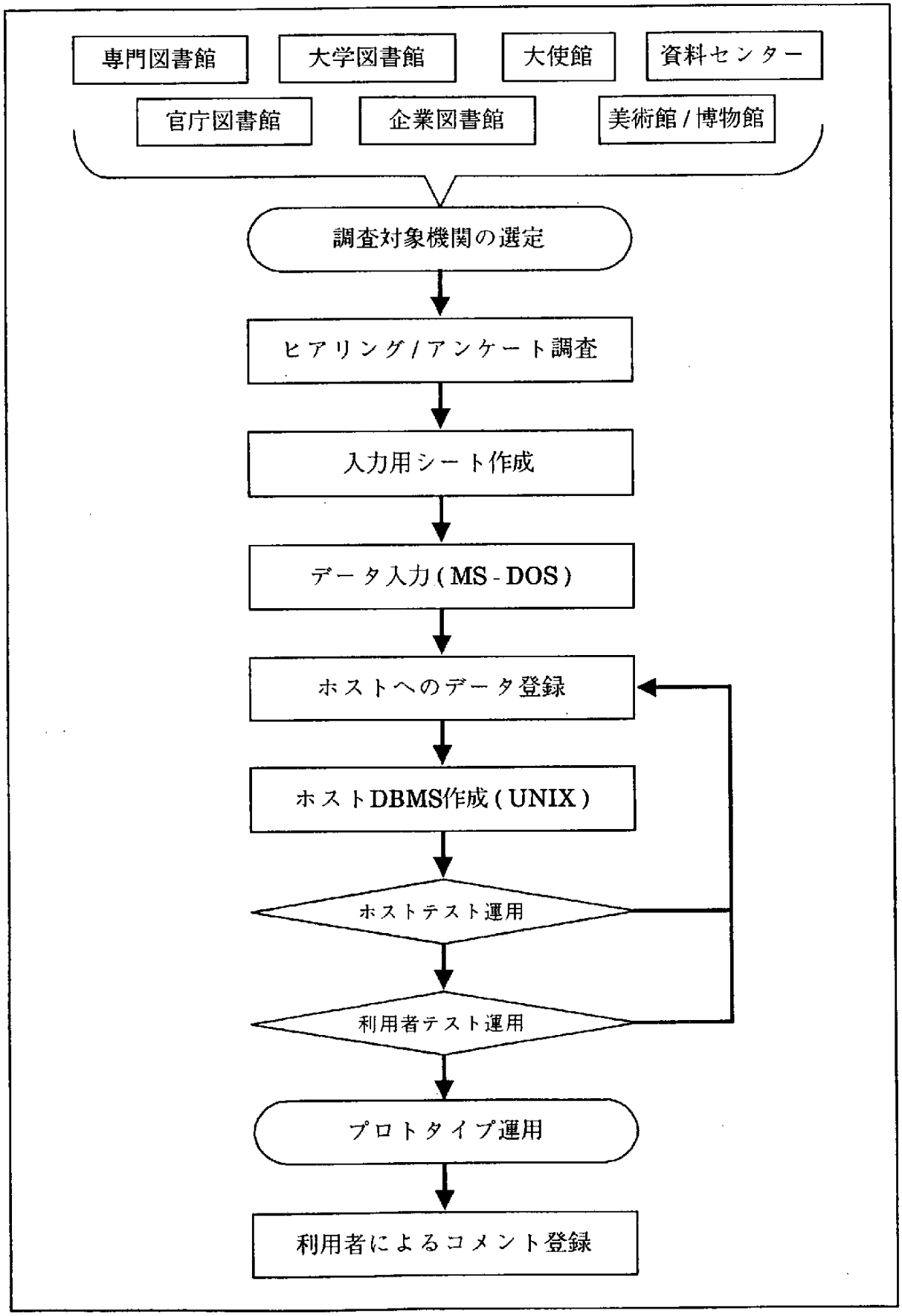
区·市	機関名	電話番号	資料郵送可否
中央	軽金属協会資料室	不明	
中央	建設物価調査会	03－3663－2411	△
中央	研医会眼科図書館	03－3571－0194	×
中央	鋼材倶楽部資料室	03－3669－4811	○
中央	国立がんセンター図書館	03－3542－2511	×
中央	三井信託銀行調査部	03－3270－9511	×
中央	紙パルプ技術協会	不明	
中央	松竹大谷図書館	03－3542－5551	○
中央	証券広報センター証券情報室	03－3667－2754	○
中央	政府資料等普及調査会資料室	03－3668－1691	×
中央	聖書図書館	03－3567－1995	△
中央	東京証券取引所 調査部調査企画室	03－3666－0141	×
中央	東京証券取引所 有価証券報告書閲覧室	03－3666－0141	○
中央	東京都市科学振興会	03－3563－2981	×
中央	日本鯨類研究所図書室	03－3536－6521	△
中央	日本建築センター資料閲覧コーナー	03－3531－8251	×
中央	日本証券経済研究所証券図書館	03－3669－4004	×
中央	日本銅センター	03－3542－6631	△
中央	日本離島センター	03－3532－1151	△
中央	富士銀行資料館	03－3639－9131	×
中央	明裕国際図書館	03－3561－1181	△
中野	おもちゃ美術館	03－3387－5461	○
中野	矯正図書館	03－3387－4454	×
中野	雇用促進事業団全国勤労青少年会館/サンプラザ図書館	03－3388－1151	○
中野	三井文庫	03－3387－9431	○
中野	日本ホテル教育センター資料室	03－3360－8231	△
町田	大原社会問題研究所(法政大学)	0427－83－2305	○
町田	町田市立自由民権資料館	0427－34－4508	○

区·市	機関名	電話番号	資料郵送可否
町田	東京家政学院大学図書館	0427－82－9811	○
町田	法政大学大原社会問題研究所	0427－83－2307	
町田	無窮会東洋文化研究所図書館	0427－25－9786	×
調布	科学技術庁航空宇宙技術研究所管理部企画課図書係	0422－47－5911	○
調布	桐朋学園大学音楽部附属図書館	03－3309－1060	○
東村山	東村山市立中央図書館	0423－94－2900	○
日野	東京リンカーンセンター	0425－91－5111	○
八王子	多摩美術大学図書館	0426－76－8611	○
八王子	日本比較法研究所	0426－74－3303	×
板橋	国立極地研究所図書館	03－3962－4711	×
板橋	東京都養育院老年学情報センター	03－3964－1131	×
品川	UFOライブラリー	03－3447－1200	×
品川	コンピュータサロン	03－3445－4106	○
品川	国文学研究資料館	03－3785－7131	○
品川	杉野女子大学附属図書館	03－3491－8151	△
品川	日本私家本図書館	03－3445－0317	
品川	立正大学図書館	03－3492－6615	×
品川	流通経済研究所資料室	03－3494－2671	×
府中	中小企業事業団·中小企業大学校東京図書館	0423－64－1191	○
府中	東京都神経科学総合研究所図書館	0423－25－3881	×
府中	東京農工大学付属図書館農学部分館	0423－64－3311	○
武蔵野	武蔵野市立図書館 武蔵野文庫	0422－51－5145	○
文京	お茶の水女子大·女性文化研究センター	03－3943－3151	
文京	鴎外記念本郷図書館	03－3828－2070	○
文京	拓殖大学図書館	03－3947－2261	○
文京	中央大学図書館理工学部図書館	03－3813－4171	×
文京	東京大学外国法文献センター	03－3812－2111	×
文京	東京大学経済学部図書館	03－3812－2111	×

区·市	機関名	電話番号	資料郵送可否
文京	東京大学国連寄託図書館	03－3812－2111	×
文京	東京大学資料編纂所	03－3812－2111	×
文京	東京大学新聞研究所図書室	03－3812－2111	×
文京	東京大学東洋文化研究所	03－3812－2111	×
文京	東京大学農学部図書館	03－3812－2111	×
文京	東京大学法学部附属明治新聞雑誌文庫	03－3812－2111	×
文京	東洋大学附属図書館	03－3945－7328	○
文京	東洋文庫	03－3942－0121	○
文京	野間教育研究所	03－5395－3679	×
文京	野球体育博物館図書室	03－3811－3600	○
保谷	武蔵野女子大学能楽資料センター	0424－68－3147	○
保谷	民俗学振興会図書室	0424－21－5003	×
豊島	安田生命事業団ライブラリー	03－3986－7021	○
豊島	学習院大学史料館	03－3986－0221	○
豊島	学習院大学東洋文化研究所	03－3983－4345	×
豊島	韓国文化院図書室	03－3988－9271	○
豊島	癌研究会図書室	03－3918－0111	○
豊島	謙堂文庫	03－3984－5077	○
豊島	紙芝居資料室	03－3951－0151	× 閉鎖
豊島	新エネルギー総合開発機構図書室	03－3987－9411	○
豊島	生命保険文化センター	03－3981－3141	△
豊島	大正大学附属図書館	03－3918－7311	×
豊島	東京カンボジア語図書館	03－3945－0981	△
豊島	東京子ども演劇資料館	03－3957－0032	○
豊島	東京電力池袋サービスセンター資料室·図書室	03－3971－0809	△
豊島	徳川黎明会徳川林政史研究所	03－3950－0111	○
豊島	立教大学アメリカ研究所	03－3985－2633	

区·市	機関名	電話番号	資料郵送可否
北	紙の博物館図書室	03－3911－3545	○
北	渋沢史料館	03－3910－0005	○
北	東京ゲーテ記念館	03－3918－0828	○
北	東京外国語大学アジア·アフリカ言語文化研究所図書室	03－3917－6111	○
北	東京外国語大学附属図書館	03－3917－6111	○
北	東書文庫	03－3927－3680	○
墨田	相撲博物館	03－3622－0366	×
目黒	ヤマハ音楽振興会資料室	03－3713－7304	×
目黒	科学技術庁図書館金属材料研究所分館	03－3719－2271	△
目黒	国立教育研究所付属教育図書館	03－3714－0111	△
目黒	前田育徳会	03－3467－0263	○
目黒	東京工業大学附属図書館	03－3726－1111	○
目黒	東京大学教養学部アメリカ研究資料センター	03－3467－1171	△
目黒	東京都近代文学博物館	03－3466－5150	×
目黒	東京都立教育研究所調査普及部資料室	03－3492－6181	△
目黒	東京都立大学附属図書館	0426－77－1111	×
目黒	日本近代文学館	03－3468－4181	○
目黒	日本国際教育協会留学情報センター	03－3485－6827	△
目黒	日本地図センター	03－3485－5411	×
目黒	防衛庁防衛研究所図書館	03－3792－1093	○
目黒	目黒寄生虫館図書室	03－5489－9471	×
立川	航空自衛隊航空医学実験隊図書館	0425－24－4131	×
立川	国立音楽大学附属図書館	0425－36－0326	○
練馬	いわさきちひろ絵本美術館図書室	03－3995－0612	○
練馬	東京子ども図書館資料室	03－3948－4516	○
練馬	日本科学技術情報センター情報資料館	03－3976－4141	○
練馬	農文協図書館	03－3928－7440	○
練馬	武蔵野音楽大学図書館	03－3992－1121	×

図2-1 東京情報源情報データ収集からプロトタイプ運用までのフロー



2.3 情報源としてのデータベース台帳総覧

2.3.1 オンライン提供の現状

現在、データベース台帳総覧は、G－Searchと日経ニューステレコンにおいてオンライン提供されている。例えば、G－Searchにおける検索は以下のログにあるように行われる。

G-Searchにおける「データベース台帳総覧」検索

G-Search TOP

1. 新聞・ニュース記事情報
2. ニュースフラッシュ〔速報〕
3. 企業情報
4. 雑誌・図書情報
5. 産業・経済・経営情報
6. 人物・一般情報
7. 専門情報
8. 国際情報
9. INFOCUE〔海外データベース〕<INF>
10. パスワード変更<GPC>

E. 終了

->6(リターン)

人物・一般情報 GENE

1. ＷＨＯ〔人物・人材情報〕<WHO>
2. 東洋経済役員情報<TYO>
3. 東京商工リサーチ経営者情報<TSK>
4. ＰＲＩＺＥ〔賞・受賞情報〕<PRZ>
5. 毎日新聞写真データベース<MHT>
6. ＣＤ新譜速報<DSC>
7. ビデオ＆ＬＤ速報<VLF>
8. 音楽ＣＤ総カタログ<DDB>
9. 国内データベース情報<CLR>
10. ファッション情報<IBS>

E. 前メニューに戻る

->9(リターン)

ただ今，データベースセンタに接続中です。しばらくお待ちください。

国内データベース情報に接続されました。

＜＜情報提供元：財団法人データベース振興センター＞＞

＞選択番号と検索データを例のように入力し、入力が終了したら

”Ｆ”を入力して下さい。

（例1:1,ｲﾔｸﾋﾝｼﾞﾖｳﾎｳ．　例2:2,ﾜｰﾙﾄﾞｾﾝﾀ．　例3:3,ﾜｰﾙﾄﾞｼｺｳｶｲ．　例4:4,4）

１：ＤＢ名称　２：ＩＰ名称　３：サービス企業名　４：分野コード

Ｅ：前の操作に戻る

-> 1,WHO(ﾘﾀｰﾝ)

-> F(ﾘﾀｰﾝ)

＞次のいずれかを選択して下さい。

Ｓ：検索を開始する　　Ｖ：入力した検索データを確認する

Ｍ：検索データを追加する　Ｚ：入力した検索データを取り消す

Ｅ：前の操作に戻る　　Ｔ：ＤＢ選択に戻る

-> S(ﾘﾀｰﾝ)

4　件見つかりました。

＞次のいずれかを選択して下さい。

Ｄ：検索結果を一覧表示する　Ｓ：再度検索を行う

Ｅ：前の操作に戻る　　Ｔ：ＤＢ選択に戻る

-> D(ﾘﾀｰﾝ)

＜国内データベース情報　一覧＞　　91.12. 4　13:46

番号	＜データベース名称＞	＜　ＩＰ名称　＞	＜　サービス企業名　＞
1	Who Makes Ma	Hoppenstedt	国際インフォメーション
2	Who Supplies	Berugsguell	国際インフォメーション
3	ＷＨＯ（フー）		日外アソシエーツ株式会

4 WHOTECH Research Pu ユサコ株式会社 / 日本電

＞選択番号を入力して下さい。または次のいずれかを選択して下さい。
各概要を連続して表示する場合は”選択番号，C”のように入力して下さい。
A：次の１０件を表示する　B：前の１０件を表示する
N：次の１００件を表示する　S：再度検索を行う
E：前の操作に戻る　T：ＤＢ選択に戻る
-> 3(リターン)

＜＜　国内データベース情報　概要＞＞

＊＊＊　データベース概要　＊＊＊　91.12. 4 13:47

データベース：ＷＨＯ（フー）
プロデューサ：日外アソシエーツ株式会社
特徴・特色　：日本人、外国人を問わず現代日本の社会に影響を与えている「話題の人」を幅広く収録。多種多様な人物のプロフィールや活動分野，活動歴がつかめる，紳士録とは異なった新しいタイプの人物情報データベース。講演者の選定や原稿の依頼，新しいブレーンを必要とする時などに大きな効果がある，と好評。

対象分野	：一般	収録地域	：あらゆる地域
収録件数	：約２７０，０００人（１	更新周期	：毎日
収録期間	：	記述言語	：日本語
データタイプ	：文書（抄録）	国　名	：日本

＞次のいずれかを選択して下さい。
改行キー：システム概要を表示する　P：同じ情報を再度表示する
S：再度検索を行う　E：前の操作に戻る　T：ＤＢ選択に戻る
-> (リターン)

＜＜　国内データベース情報　概要＞＞

＊＊＊　システム概要　＊＊＊　　91.12. 4　13:47

システム　　：ＮＩＣＨＩＧＡＩ　ＡＳＳＩＳＴ

ディストリビュータ：日外アソシエーツ株式会社

サービス種別：プロデューサ　　使用端末　　：汎用

提供形態　　：オンライン　　国　　名　　：日本

サービス料金：検索費：１分間あたり２００円／会費：１ケ月あたり１，０００円

サービス時間：月～土　朝８時～深夜３時，日　朝８時～夜１０時

コメント　　：ＡＳＳＩＳＴサービスでは，他に図書、雑誌記事、などのデータベースサービスを行っています。

＞次のいずれかを選択して下さい。

改行キー：サービス企業概要を表示する　　Ｐ：同じ情報を再度表示する

Ｓ：再度検索を行う　Ｅ：前の操作に戻る　Ｔ：ＤＢ選択に戻る

-> T(リターン)

G-Search　TOP

1. 新聞・ニュース記事情報　　2. ニュースフラッシュ〔速報〕
3. 企業情報　　4. 雑誌・図書情報
5. 産業・経済・経営情報　　6. 人物・一般情報
7. 専門情報　　8. 国際情報
9. INFOCUE〔海外データベース〕<INF>　10. パスワード変更<GPC>
E. 終了

->E(リターン)

G-Searchにおける提供サービスの特徴は、アクセスポイントがデータベース名称、プロデューサ名称、ディストリビュータ名称、分野コードの4つしかなく、キーワードによる主題内容からの検索ができないことである。

本DBMSとG-Searchおよび日経ニューステレコンのデータベース台帳総覧ファイルのアクセスポイントの比較は表2-2の通りである。なお、本DBMSではベンダーの

企業概要とシステム概要がアクセスポイントにはなっていない。これは、これらのフィールドにファイルの特徴と紛らわしい記述が多く、検索の際の適合率を低下させる可能性があるからである。

表2-2　アクセスポイント比較表

アクセスポイント	当館作成のDBMS	G-Search	日経ニューステレコン
企業名	○	○	○
連絡先･所在地	○	×	×
企業種別	○	×	×
企業概要	×	×	×
ファイル名	○	○	○
プロデューサ名	○	○	×
ファイルの特徴	○	×	×
主題分野	○	○	○
キーワード	○	×	×
冊子体名	○	×	×
記述言語	○	×	×
対象地域	○	×	×
システム名	○	×	○
ディストリビュータ名	○	×	×
国名	○	×	○
サービス種別	○	×	×
サービス形態	○	×	○
システム概要	×	×	×

2.3.2　ディスク版の特徴

ディスク版は、MS－DOSのテキストファイルで、分割されて提供されている。内容は、ファイル情報データ、システム情報データ、提供会社情報データの3つに分かれている。それぞれのファイルフォーマットは、以下の通りである。

MS-DOS版「データベース台帳総覧」フォーマット

①ファイル情報データファイル

０１．レコード番号
０２．システム情報データファイルへのポインタ
０３．提供会社情報データファイルへのポインタ
０４．ファイル名
０５．ファイル名読み
０６．プロデューサ名
０７．プロデューサ名読み
０８．国名
０９．データベースの特徴・特色
１０．分類
１１．キーワード
１２．データタイプ
１３．同内容の冊子体名
１４．調査名
１５．データ記述言語
１６．収録期間
１７．収録期間／時系列数
１８．更新周期
１９．更新件数
２０．収録情報の地域

(例)
０１．０００２
０２．０００４
０３．
０４．Ｊｏｕｒｎａｌ　ｏｆ　Ｉｎｄｕｓｔｒｉａｌ　Ｔｉｔｌｅｓ（ＪＯＩＮＴ）
０５．ＪＯＵＲＮＡＬ　ＯＦ　ＩＮＤＵＳＴＲＩＡＬ　ＴＩＴＬＥＳ（ＪＯＩＮＴ）
０６．経済文献研究会
０７．ケイザイブンケンケンキユウカイ
０８．日本
０９．国内で刊行される，経済，産業，経営，労働分野の雑誌約８００誌に掲載される記事を対象とするデータベース。データの内容は，記事論題，著者名，掲載雑誌名，巻別，発行年月日，頁および検索用の分類コード，デイスクリプタ等
１０．１（雑誌）
１１．経営管理，経済，産業，労働・雇用，金融

１２．３
１３．月刊雑誌記事索引経済編／産業・企業編（ＪＯＩＮＴ－Ａ，Ｂ）
１４．
１５．１
１６．１９８１年～
１７．５５０，０００
１８．月１回
１９．５，０００件
２０．日本全国

②システム情報データファイル
０１．レコード番号
０２．提供会社情報データファイルへのポインタ
０３．システム名
０４．システム名読み
０５．ディストリビュータ名
０６．ディストリビュータ名読み
０７．国名
０８．サービス種別
０９．データ提供形態
１０．端末
１１．サービス料金
１２．サービス時間帯
１３．使用条件
１４．コメント

(例)
０１．００４５
０２．００４２
０３．ＪＯＩＳ
０４．ＪＯＩＳ
０５．ＪＩＣＳＴ
０６．ＪＩＣＳＴ
０７．日本
０８．３
０９．２（４）
１０．１
１１．見積制
１２．月曜日～金曜日，９時～１７時３０分
１３．

１４．

③提供会社情報データファイル
０１．レコード番号
０２．企業名
０３．企業名読み
０４．郵便番号
０５．所在地
０６．担当部課
０７．電話
０８．企業種別
０９．コメント

(例)
０１．０００４
０２．経済文献研究会
０３．ケイザイブンケンケンキユウカイ
０４．１００
０５．東京都千代田区大手町１－９－４　経団連図書館内
０６．経済文献研究会事務局
０７．０３－２７９－１４１１　ｅｘ３５３
０８．1
０９．アジ研，経団連，産能大，全銀協，大和総研，東商，日産，日通総研，エネ研，開銀，日経連，日本生産性本部、野村総研，兵庫県労働経済研，法政大，三菱総研，の１６機関の図書館・資料室で構成。経団連図書館が事務局。

データファイルの容量は企業情報ファイルが83キロバイト、システム情報ファイルが603キロバイト、ファイル情報ファイルが2,050キロバイトで、全部で4枚のフロッピーディスクに分割して提供されている。

なお、フィールドデリミタはキャリッジリターン、レコードデリミタはタグなしのヌル行である。

3　情報源検索システムの仕様

本章では、本DBMSの主要な特徴であるコミニケーション機能について述べ、さらに詳細な仕様の解説として文字種変換機能、ステップ式論理演算機能、ハイライト機能、行間検索機能、検索経過表示機能について記述する。また、DBMSの起動方法及びユーザー管理の方法にも言及する。

3.1　仕様決定までのプロセス

このDBMSの仕様を策定するにあたり、以下のような点が考慮された。

①メニュー検索もコマンド検索と併用してはどうか。
②検索結果の抄録をまず表示し、必要なもののみ細部のデータを出力するのがよい。
③英数文字コードを1バイトにするか2バイトにするか統一した方がよい。
④掲示板機能ではなく、電子会議機能を利用する。
⑤OR検索とAND検索を段階的に行なう方法で実現する。
⑥ブレークをワープロで送信する方法が問題となる。
⑦英文字入力時に全･半角を統一できないか。
⑧メニュー大分類毎にファイルを分割してはどうか。
⑨電子メールやFAXによる回答のバッチ処理の可能性も考慮する。

委員会における討議、及び技術的問題などを考慮し、④⑤⑧は仕様に含めるが、①⑦⑨は今後の課題とした。また、②は情報源概要フィールドの先頭の1行を見出し表示時に同時に表示することとした。

これらはいずれも委員会の過程で議論された点である。これらの点を踏まえ、次節以降で述べる外部仕様及び内部仕様をプロトタイプとして策定した。

3.2　コミニケーション機能

このDBMSでは、コミニケーション･サーバシステムにおける電子会議システムのタイトル及びメッセージの内容において文字列の検索を行い、利用者の対象とするレコードの検索を可能にする。したがって、データファィルは読み出し専用電子会議のメッセージとして登録される。

このように他のDBMSとの最も重要な相違点は、コミニケーション･サーバシステムを母体としていることである。そのため、以下のような他にはない特徴がある。

①個々のレコードに利用者がコメントを付けることが可能である。このDBMSは情報源の情報提供を主目的としている。そのためこのコメント機能では、実際にその情報源を利用した上での感想、利用者が新たに知り得たその情報源に関する情報、その情報源の利用方法のヒントなどを、利用者が主体的に登録することにより、データベースの発展的増殖が可能である。

②電子会議機能を用いてデータベース利用者相互、及びシステム運営者とのコミニケーションが可能である。個々の情報源ではなく、総括的な情報源利用法に関する情報交換などが可能である。

③電子メール機能を用いてデータベース利用者相互、及びシステム運営者とのコミニケーションが可能である。

④ユーザプロフィールの登録及び検索を可能とし、利用者相互のコミニケーションに有益なツールを提供している。

このため、機能仕様として、このDBMSはコミニケーション･サーバシステムのユーティリティ･ソフトウェアとして位置付け、その電子会議システムの検索機能として開発した(図3-1参照)。

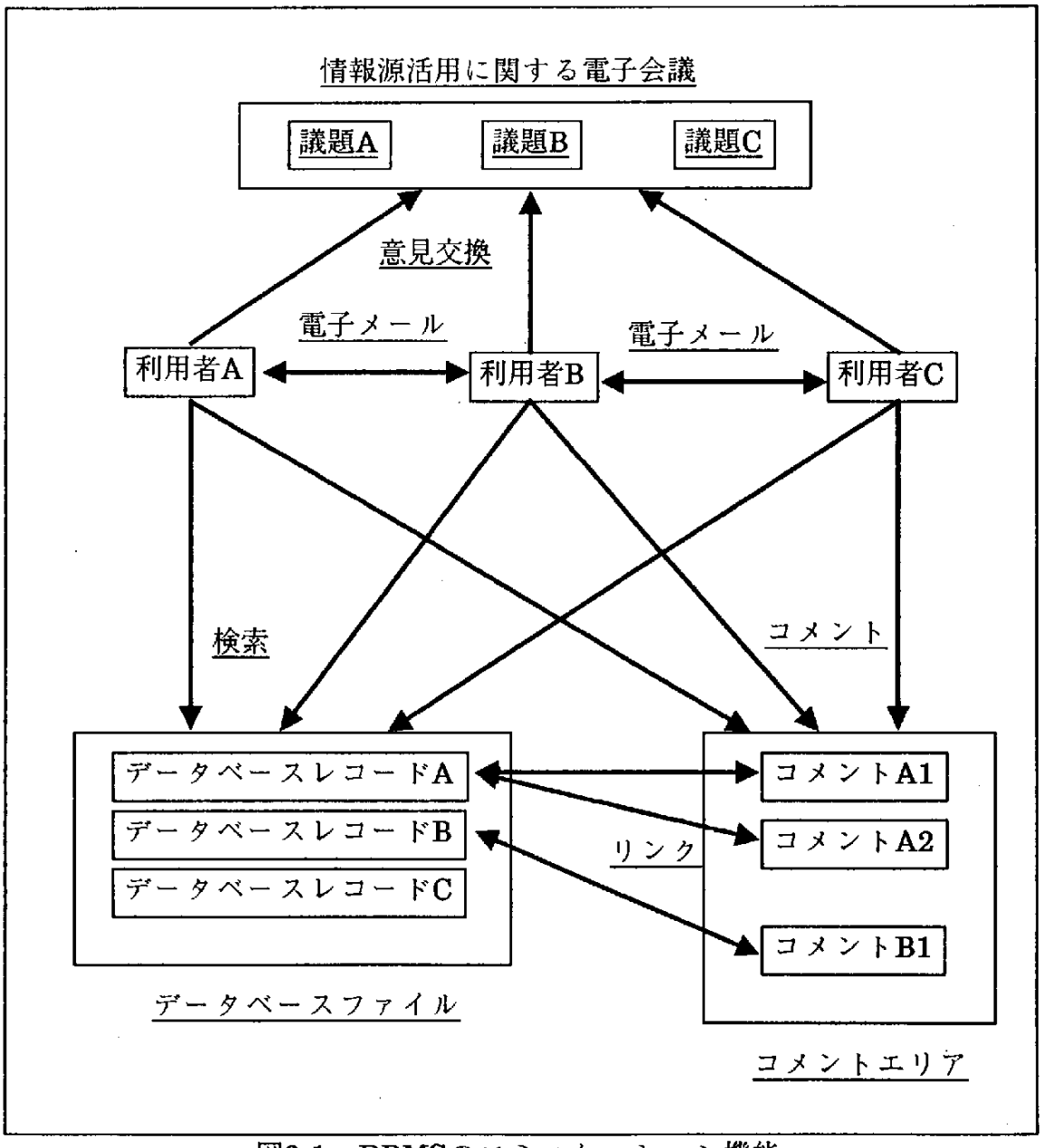


図3-1　DBMSのコミニケーション機能

3.3　ステップ式論理演算

論理演算は、同時にOR演算を、ステップ毎にAND演算を実行する方式を採用した。具体的な方法は、以下の通りである。例として、「(図書館　OR　目録)　AND　教育」の検索例を以下に示す。

論理演算検索経過

RUKIT-NET　　ＤＢ台帳テスト登録　　dbtest

1 :　一般
2 :　自然科学・技術
3 :　社会科学・人文科学
4 :　ビジネス
5 :　その他

番号、前画面：P、メインメニュー：M、PAGE JUMP：J <PAGE>、終了：OFF、ヘルプ：H

選択して下さい。＞3(リターン)

RUKIT-NET　　社会科学・人文科学　　dbsyakai

検索文字列の履歴を表示しますか。(Y/N) ＞Y(リターン)

検索文字列を強調表示しますか。(Y/N) ＞N(リターン)

該当件数表示間隔を設定して下さい。(ﾃﾞﾌｫﾙﾄ100件) ＞(リターン)

キーワードを入力して下さい。（漢字３０文字まで）
＞図書館(リターン)
＞目録(リターン)
＞(リターン)

125件の処理を実行します。
- - - - - - - - - - - - - -

100件まで検索しました。（該当件数:　7件 検索中・・・・）

- - - - - - - - - - - - - - -

125件の検索を終了しました。（該当件数:　8件）

1，図書館 OR 目録

「ＡＮＤ」による検索を行います。[タイトル表示：ﾘﾀｰﾝ、中止：CTRL+C]

キーワードを入力して下さい。（漢字３０文字まで）

＞教育(ﾘﾀｰﾝ)

＞(ﾘﾀｰﾝ)

8件の処理を実行します。

- - - - - - - - - - - - - - -

- - - - - - - - - - - - - - -

8件の検索を終了しました。（該当件数:　1件）

1，図書館 OR 目録

2，教育

「ＡＮＤ」による検索を行います。[タイトル表示：ﾘﾀｰﾝ、中止：CTRL+C]

キーワードを入力して下さい。（漢字３０文字まで）

＞(ﾘﾀｰﾝ)

掲示板[　社会科学・人文科学　]（データ）該当件数：1

No.[　タ　イ　ト　ル　　]登録者ID:　意見登録数[登　録　日(時　刻)]

- - - - -

80 [Ａｕｓｔｒａｌｉａｎ　Ｅｄｕ] bbs　　:　　0[91/11/21(14:58)]

教育に関する資料（行政、教師養成、カリキュラム、職業教育、図書館ｅｔｃ

- - - - -

意見を見る：R
データを読む：番号、次頁：*、前頁：/、前画面：P、ヘルプ：H
選択して下さい。＞80(リターン)

(以下、データ表示)

この方式を採用した理由は、初心者にとってはコマンド方式の一括論理演算が難しいことが予想されるためである。

3.4 ハイライト機能

1レコードが数画面にまたがるような場合、入力したキーワードがレコードのどこに位置しているか識別しにくいことがある。その際、レコード中の入力キーワード該当部分が反転表示され強調されると、視認性が向上する。

本DBMSでは、ANSI標準のエスケープシーケンスを用いて反転表示を実現している。ただし、端末のソフト・ハード面の制約により、エスケープシーケンスをCRTに出力できない場合が想定される。そのため、検索に先立って反転による強調表示を行うかどうか利用者が選択できるようにした。

3.5 行間検索

今回のデータの登録にあたっては、登録データに対して、改行コード(CR+LF)で単語が分断されることのないよう、処理を行った。従って、本来ならば行間にまたがったストリングサーチをする必要はない。しかし将来的に見て全てのファイルに対してそのような単語処理が行えるという保証はない。そこで本DBMSでは、2行にまたがる単語もストリングサーチができる仕様にした。ストリングサーチでは、以下のような場合が問題となる。

(例) ……行政、教師養成、職業教育に関する海外で出版されたオースト(改行)
ラリア教育に関する記事が収録され……

この場合、MS-DOSのFINDコマンドなど、従来のストリングサーチの手法では、「オーストラリア」は検索されない。改行コードを挟んだ単語の検索を可能にして初めて、「オーストラリア」が検索可能になる。

行間検索を実現する方法は、次の通りである。

① 検索対象となるデータを1キロバイト、ディスクから読み込む。

② ①の1キロバイトのデータをバッファ(1)に転送する。

③ 次の1キロバイトをディスクから読み込む。

④ ③の1キロバイトのデータをバッファ(2)に転送する。

⑤ バッファ(1)のデータとバッファ(2)のデータを結合する。

⑥ 結合した文字列に対してストリングサーチを行う。

⑦ バッファ(2)のデータをバッファ(1)に転送する。

3.6 検索経過の表示

従来のデータベースサービスでは、検索処理中にシステム側から応答が端末に返らず、特に長時間の検索処理ではシステムが正常に作動しているかの確認が困難であった。そこでこのDBMSでは、一定数のレコードを処理する毎に、処理件数とそれまでの適合情報件数を表示することにした。この機能の実現により検索速度そのものが向上するわけではないが、検索処理中の利用者の精神的負担が軽減される。なお、処理件数の表示間隔(何件毎に表示するか)は、利用者が指定できる。

検索経過の表示部ログ

```
RUKIT-NET        ＤＢ台帳テスト登録              dbtest

        1 :  一般
        2 :  自然科学・技術
        3 :  社会科学・人文科学
        4 :  ビジネス
        5 :  その他
```

番号、前画面：P、メインメニュー：M、PAGE JUMP：J <PAGE>、終了：OFF、ヘルプ：H

選択して下さい。＞4(リターン)

RUKIT-NET　　ビジネス　　dbbusiness

検索文字列の履歴を表示しますか。(Y/N) ＞Y(リターン)

検索文字列を強調表示しますか。(Y/N) ＞N(リターン)

該当件数表示間隔を設定して下さい。(ﾃﾞﾌｫﾙﾄ100件) ＞200(リターン)

キーワードを入力して下さい。（漢字３０文字まで）
＞建築(リターン)
＞

1368件の処理を実行します。

- - - - - - - - - - - - - -

200件まで検索しました。（該当件数:　2件 検索中・・・・）
400件まで検索しました。（該当件数:　4件 検索中・・・・）
600件まで検索しました。（該当件数:　5件 検索中・・・・）
800件まで検索しました。（該当件数:　5件 検索中・・・・）
1000件まで検索しました。（該当件数:　8件 検索中・・・・）
1200件まで検索しました。（該当件数:　8件 検索中・・・・）

- - - - - - - - - - - - - -

1368件の検索を終了しました。（該当件数:　14件）

3.7 DBMS起動方法

このDBMSはUNIXのシェルスクリプトで起動されるため、シェルのプロンプトから実行できる。ただしオンラインでアクセスしているユーザーは、プロンプトからは実行できない。これは、DBMSユーザーがログインすると、自動的にDBMSが起動され、DBMSを終了すると自動的にログアウトするように「.login」ファイルで設定しているからである。DBMSの起動シェルスクリプトは「iinkaibbs」であり、「.login」は以下の通りである。

loginファイル

```
# @(#)Login 1.4 88/03/03 SMI
#########################################################################
#
#         .login file
#
#         Read in after the .cshrc file when you log in.
#         Not read in for subsequent shells.  For setting up
#         terminal and global environment characteristics.
#
#########################################################################

stty dec
set noglob
eval `tset -rs -e -k`
#eval `tset -rs -e -k -m 'vt100:?vt100'`
#eval `tset -rs -e -k -m 'sun:?sun'`
unset noglob
setenv PRINTER rlp
setenv LANG japanese

stty pass8
setterm -x SJIS
```

```
#         terminal characteristics for remote terminals:
#         Leave lines for all but your remote terminal commented
#         out (or add a new line if your terminal does not appear).

if ($TERM != "sun") then
#eval `tset -sQ -m dialup:?925 -m switch:?925 -m dumb:?925 $TERM`
#eval `tset -sQ -m dialup:?h19 -m switch:?h19 -m dumb:?h19 $TERM`
#eval `tset -sQ -m dialup:?mac -m switch:?mac -m dumb:?mac $TERM`
#eval `tset -sQ -m dialup:?vt100 -m switch:?vt100 -m dumb:?vt100 $TERM`
#eval `tset -sQ -m dialup:?wyse-nk -m switch:?wyse-nk -m dumb:?wyse-nk
$TERM`
#eval `tset -sQ -m dialup:?wyse-vp -m switch:?wyse-vp -m dumb:?wyse-vp
$TERM`
endif

#         general terminal characteristics

#stty -crterase
#stty -tabs
#stty crt
#stty erase '^h'
#stty werase '^?'
#stty kill '^['
#stty new

#         environment variables

#setenv EXINIT 'set sh=/bin/csh sw=4 ai report=2'
#setenv MORE '-c'
#setenv PRINTER lw

#         commands to perform at login

#w          # see who is logged in
```

```
if ("`tty`" != "/dev/console") then
   /bbs/psh/iinkaibbs
   logout
else
   echo -n "SunView? (Control-C to interrupt) "
   sleep 5
   sunview
endif
```

この「.login」では、最後の方のif文でDBMS起動シェルスクリプトを起動するようになっている。リモートログインでなければSunViewが起動されるようになっていて、プロンプトからDBMS起動シェルスクリプトを起動でき、メンテナンスの便宜を図っている。

3.8 ユーザー管理

このDBMSは独自のユーザー管理機能を持たない。ユーザー管理は、UNIXのOS上の管理機能をそのまま利用している。上述のように、DBMSユーザーはシェルからの操作ができないため、セキュリティ上も特に問題はない。

「/etc/passwd」ファイルを以下に示す。この中で、グループIDが200のユーザーが今回の委託事業のDBMSユーザーである。

/etc/passwdファイル

```
root:JV/DFGRTLICsQA:0:1:Operator:/:/bin/csh
nobody:*:65534:65534::/:
daemon:*:1:1::/:
sys:*:2:2::/:/bin/csh
bin:*:3:3::/bin:
uucp:*:4:8::/var/spool/uucppublic:
news:*:6:6::/var/spool/news:/bin/csh
ingres:*:7:7::/usr/ingres:/bin/csh
```

```
audit:*:9:9::/etc/security/audit:/bin/csh
sync::1:1::/:/bin/sync
sysdiag:*:0:1:Old System
Diagnostic:/usr/diag/sysdiag:/usr/diag/sysdiag/sysdiag
sundiag:*:0:1:System
Diagnostic:/usr/diag/sundiag:/usr/diag/sundiag/sundiag
maeda:gQK8NJgEqvB16:26786:10:user-1:/home/maeda:/bin/csh
maeda2::26787:26787:user-2:/home/maeda2:/bin/csh
tajiri:KTw3lbR4kYsEo:26788:10:user-3:/home/tajiri:/bin/csh
+::0:0:::
xwssysu:*:26784:26784:System User:/:/bin/csh
xgvuser:sdfb213graDFC:26785:26785:XWS User:/home/xgvusr:/bin/csh
bbs:rhuJK1oz0/aQ:100:100:BBS Super User:/home/bbs:/bin/csh
haru:nYnW2JUxPydc:101:100:harusan desu:/home/bbs:/bin/csh
iin:rgdsbvchLfERf2:299:200:DPC IIN:/home/iinkai:/bin/csh
maedaiin:30f9HRTJRi7Uk:200:200:DPC IIN:/home/iinkai:/bin/csh
shiraiin:03JhN4QAMYKc:201:200:DPC IIN:/home/iinkai:/bin/csh
waraiin:/g3Hn5eGX.1y4Q:202:200:DPC IIN:/home/iinkai:/bin/csh
oriiin:PmK.3PHdLNj.:203:200:DPC IIN:/home/iinkai:/bin/csh
shiroiin:pIybM8W0.5Gw:204:200:DPC IIN:/home/iinkai:/bin/csh
kitaiin:DPV7KY7ZjBzA:205:200:DPC IIN:/home/iinkai:/bin/csh
noiin:jmntjZ1QRJ/M:206:200:DPC IIN:/home/iinkai:/bin/csh
rokuiin:1yjuJGz7fQhE:207:200:DPC IIN:/home/iinkai:/bin/csh
nishiiin:M24y5z1d3DpQ:208:200:DPC IIN:/home/iinkai:/bin/csh
kuraiin:rkEzOpQrbAp2:209:200:DPC IIN:/home/iinkai:/bin/csh
kurastf:PTi1irFa2Bv6:301:300:staff:/home/rukitstf:/bin/csh
shirastf:.w0A.klg:302:300:staff:/home/rukitstf:/bin/csh
maedastf:eIjWYukTXSNo:303:300:staff:/home/rukitstf:/bin/csh
araistf:v.OeizP.ZUmE:304:300:staff:/home/rukitstf:/bin/csh
idostf:4z9chn9dznA.:305:300:staff:/home/rukitstf:/bin/csh
tutustf:MeVpdhsufrrI:306:300:staff:/home/rukitstf:/bin/csh
kuristf:ObK82Qa0ky8g:307:300:staff:/home/rukitsfbncs
```

4 情報源検索データベースの構築過程

4.1 専門図書館情報のデータベース化

第2章の質問票を基に、MS-DOSのファイルとして機械可読版を作成した。このファイルは可変長フィールドを含むので、市販のカード型データベースソフトでは入力作業用には使えない。そこで、「知子の情報」というデータベースソフトへの入力作業を経て、MS-DOSテキストファイルを作成することにした。「知子の情報」は可変長フィールドを扱える。また、分類のためのソート作業をした結果をテキストファイルに変換することができる。

4.1.1 データベース台帳総覧のフォーマット変換

元データをプロトタイプ用フォーマットに変換した。変換作業は、全てMS-DOS上で行った。この作業に用いたプログラムは、Quick-BASICを利用した。これは、Quick-BASICの文字列変数が3キロバイトもの長い文字列を扱うことが可能であり、元データの1フィールドを1文字変数として容易に加工できるからである。なお、変換プログラムは以下のとおりである。

「データベース台帳」レコードサンプル

Ａｕｓｔｒａｌｉａｎ　Ｅｄｕｃａｔｉｏｎ　Ｉｎｄｅｘ

教育に関する資料（行政、教師養成、カリキュラム、職業教育、図書館ｅｔｃ、海外で出版されたオーストラリア教育に関する記事も含む）が収録されています。
＜ファイル名＞　Ａｕｓｔｒａｌｉａｎ　Ｅｄｕｃａｔｉｏｎ　Ｉｎｄｅｘ
＜プロデューサー名＞　Ａｕｓｔｒａｌｉａｎ　Ｃｏｕｎｃｉｌ　ｆｏｒ　Ｅｄｕｃａｔｉｏｎａｌ　Ｒｅｓｅａｒｃｈ
＜国名＞　オーストラリア
＜主題分野＞　社会科学・人文科学（教育学）
＜キーワード＞　教育、教育機関、行政
＜データのタイプ＞　文書（抄録）
＜冊子体名＞　Ａｕｓｔｒａｌｉａｎ　Ｅｄｕｃａｔｉｏｎ　Ｉｎｄｅｘ，Ｂｉｂｌｉｏｇｒａｐｈｙ　ｏｆ　Ｅｄｕｃａｔｉｏｎ　Ｔｈｅｓｅｓ　ｉｎ　Ａｕｓｔｒａｌｉａ
＜調査名＞
＜データの記述言語＞　英語
＜収録期間＞　１９７８年～
＜収録件数＞　３２，０００件（１９８８年１月現在）
＜更新周期＞　２，５，８，１１月の年４回
＜更新件数＞　年平均約４，５００件が追加される

＜収録情報の地域＞　全世界
＜サービスシステム名＞　ＡＵＳＩＮＥＴ
＜ディストリビュータ名＞　Ｆｅｒｎｔｒｅｅ　Ｃｏｍｐｕｔｅｒ
Ｓｅｒｖｉｃｅｓ
＜国名＞　オーストラリア
＜データ提供形態＞　オンライン
＜端末＞　汎用
＜サービス料金＞　利用料２００円／分
＜サービス時間＞　２２：００～２４：００、４：００～５：００を除く全時間帯
＜使用条件＞
＜データベースサービス企業＞　国際インフォメーションサービス株式会社
＜連絡先＞　〒１５０
東京都渋谷区神南１－２２－３

「データベース台帳総覧」フォーマット変換プログラム

データベース台帳総覧　フォーマット変換

```
OPEN "DATA.DAT" FOR INPUT AS #1
OPEN "ﾌｧｲﾙ.DAT" FOR OUTPUT AS #2
I = 1

DO UNTIL EOF(1)
    LINE INPUT #1, D$
    LINE INPUT #1, A1$
            PRODUCER$ = MID$(A1$, 7, 8)
    LINE INPUT #1, A2$
            DBMS$ = MID$(A2$, 7, 8)
    LINE INPUT #1, A3$
    LINE INPUT #1, D$
    LINE INPUT #1, A4$
    LINE INPUT #1, D$
    LINE INPUT #1, A5$
    LINE INPUT #1, A6$
            PRINT #2, MID$(A3$, 7, 76)
            'PRINT #2, MID$(A6$, 7, 76)
            'PRINT #2, "＜特徴・特色＞　";
            PRINT #2, MID$(A6$, 7)
            PRINT #2, "＜ファイル名＞　";
            PRINT #2, MID$(A3$, 7)
            PRINT STR$(I) + ":" + MID$(A3$, 7)
            I = I + 1
```

```
            PRINT #2, "<プロデューサー名>  ";
            PRINT #2, MID$(A4$, 7)
            PRINT #2, "<国名>  ";
            PRINT #2, MID$(A5$, 7)
    LINE INPUT #1, A$
            PRINT #2, "<主題分野>  ";
            A$ = MID$(A$, 7)
            IF INSTR(A$, "1") > 0 THEN
            A$ = LEFT$(A$, INSTR(A$, "1") - 1) + "一般" + MID$(A$,
INSTR(A$, "1") + 2)
            END IF
            IF INSTR(A$, "2") > 0 THEN
            A$ = LEFT$(A$, INSTR(A$, "2") - 1) + "自然科学・技術" +
MID$(A$, INSTR(A$, "2") + 2)
            END IF
            IF INSTR(A$, "3") > 0 THEN
            A$ = LEFT$(A$, INSTR(A$, "3") - 1) + "社会科学・人文科学" +
MID$(A$, INSTR(A$, "3") + 2)
            END IF
            IF INSTR(A$, "4") > 0 THEN
            A$ = LEFT$(A$, INSTR(A$, "4") - 1) + "ビジネス" + MID$(A$,
INSTR(A$, "4") + 2)
            END IF
            IF INSTR(A$, "5") > 0 THEN
            A$ = LEFT$(A$, INSTR(A$, "5") - 1) + "その他" + MID$(A$,
INSTR(A$, "5") + 2)
            END IF
            PRINT #2, A$
    LINE INPUT #1, A$
            PRINT #2, "<キーワード>  ";
            PRINT #2, MID$(A$, 7)
    LINE INPUT #1, A$
            PRINT #2, "<データのタイプ>  ";
            A$ = MID$(A$, 7)
            IF INSTR(A$, "1") > 0 THEN
            A$ = LEFT$(A$, INSTR(A$, "1") - 1) + "文書(全文)" + MID$(A$
INSTR(A$, "1") + 2)
            END IF
            IF INSTR(A$, "2") > 0 THEN
            A$ = LEFT$(A$, INSTR(A$, "2") - 1) + "文書(抄録)" + MID$(A$
```

```
INSTR(A$, "2") + 2)
            END IF
            IF INSTR(A$, "3") > 0 THEN
            A$ = LEFT$(A$, INSTR(A$, "3") - 1) + "文書(書誌)" + MID$(A$
INSTR(A$, "3") + 2)
            END IF
            IF INSTR(A$, "4") > 0 THEN
            A$ = LEFT$(A$, INSTR(A$, "4") - 1) + "数値" + MID$(A$,
INSTR(A$, "4") + 2)
            END IF
            IF INSTR(A$, "5") > 0 THEN
            A$ = LEFT$(A$, INSTR(A$, "5") - 1) + "図表" + MID$(A$,
INSTR(A$, "5") + 2)
            END IF
            IF INSTR(A$, "6") > 0 THEN
            A$ = LEFT$(A$, INSTR(A$, "6") - 1) + "映像" + MID$(A$,
INSTR(A$, "6") + 2)
            END IF
            IF INSTR(A$, "7") > 0 THEN
            A$ = LEFT$(A$, INSTR(A$, "7") - 1) + "プログラム" + MID$(A$,
INSTR(A$, "7") + 2)
            END IF
            IF INSTR(A$, "8") > 0 THEN
            A$ = LEFT$(A$, INSTR(A$, "8") - 1) + "その他" + MID$(A$,
INSTR(A$, "8") + 2)
            END IF
            PRINT #2, A$
    LINE INPUT #1, A$
            PRINT #2, "<冊子体名>  ";
            PRINT #2, MID$(A$, 7)
    LINE INPUT #1, A$
            PRINT #2, "<調査名>  ";
            PRINT #2, MID$(A$, 7)
    LINE INPUT #1, A$
            PRINT #2, "<データの記述言語>  ";
            A$ = MID$(A$, 7)
            IF INSTR(A$, "1") > 0 THEN
            A$ = LEFT$(A$, INSTR(A$, "1") - 1) + "日本語" + MID$(A$,
INSTR(A$, "1") + 2)
            END IF
```

```
            IF INSTR(A$, "2") > 0 THEN
            A$ = LEFT$(A$, INSTR(A$, "2") - 1) + "英語" + MID$(A$,
INSTR(A$, "2") + 2)
            END IF
            IF INSTR(A$, "3") > 0 THEN
            A$ = LEFT$(A$, INSTR(A$, "3") - 1) + "仏語" + MID$(A$,
INSTR(A$, "3") + 2)
            END IF
            IF INSTR(A$, "4") > 0 THEN
            A$ = LEFT$(A$, INSTR(A$, "4") - 1) + "独語" + MID$(A$,
INSTR(A$, "4") + 2)
            END IF
            IF INSTR(A$, "5") > 0 THEN
            A$ = LEFT$(A$, INSTR(A$, "5") - 1) + "その他" + MID$(A$,
INSTR(A$, "5") + 2)
            END IF
            PRINT #2, A$
    LINE INPUT #1, A$
            PRINT #2, "＜収録期間＞  ";
            PRINT #2, MID$(A$, 7)
    LINE INPUT #1, A$
            PRINT #2, "＜収録件数＞  ";
            PRINT #2, MID$(A$, 7)
    LINE INPUT #1, A$
            PRINT #2, "＜更新周期＞  ";
            PRINT #2, MID$(A$, 7)
    LINE INPUT #1, A$
            PRINT #2, "＜更新件数＞  ";
            PRINT #2, MID$(A$, 7)
    LINE INPUT #1, A$
            PRINT #2, "＜収録情報の地域＞  ";
            PRINT #2, MID$(A$, 7)
    OPEN "A:SYSTEM.DAT" FOR INPUT AS #3
    IF DBMS$ = "" THEN
        GOTO DBEND
    END IF
    DO UNTIL EOF(3)
        LINE INPUT #3, A$
        IF LEFT$(A$, 6) = "0 1 ." AND MID$(A$, 7, 8) = DBMS$ THEN
            EXIT DO
```

```
        END IF
    LOOP
    LINE INPUT #3, A$
    LINE INPUT #3, A$
            PRINT #2, "＜サービスシステム名＞  ";
            PRINT #2, MID$(A$, 7)
    LINE INPUT #3, A$
    LINE INPUT #3, A$
            PRINT #2, "＜ディストリビュータ名＞  ";
            PRINT #2, MID$(A$, 7)
    LINE INPUT #3, A$
    LINE INPUT #3, A$
            PRINT #2, "＜国名＞  ";
            PRINT #2, MID$(A$, 7)
    LINE INPUT #3, A$
    LINE INPUT #3, A$
            PRINT #2, "＜データ提供形態＞  ";
            A$ = MID$(A$, 7)
            IF INSTR(A$, "1") > 0 THEN
            A$ = LEFT$(A$, INSTR(A$, "1") - 1) + "オンライン" + MID$(A$,
INSTR(A$, "1") + 2)
            END IF
            IF INSTR(A$, "2") > 0 THEN
            A$ = LEFT$(A$, INSTR(A$, "2") - 1) + "バッチ" + MID$(A$,
INSTR(A$, "2") + 2)
            END IF
            IF INSTR(A$, "(") > 0 THEN
                IF INSTR(INSTR(A$, "("), A$, "1") THEN
                A$ = LEFT$(A$, INSTR(INSTR(A$, "("), A$, "1") - 1) +
"MT" + MID$(A$, INSTR(A$, "1") + 2)
                END IF
                IF INSTR(INSTR(A$, "("), A$, "2") THEN
                A$ = LEFT$(A$, INSTR(INSTR(A$, "("), A$, "2") - 1) +
"FD" + MID$(A$, INSTR(A$, "2") + 2)
                END IF
                IF INSTR(INSTR(A$, "("), A$, "3") THEN
                A$ = LEFT$(A$, INSTR(INSTR(A$, "("), A$, "3") - 1) +
"CD" + MID$(A$, INSTR(A$, "3") + 2)
                END IF
                IF INSTR(INSTR(A$, "("), A$, "4") THEN
```

```
                A$ = LEFT$(A$, INSTR(INSTR(A$, "(", A$, "4") - 1) +
"ハードコピー" + MID$(A$, INSTR(A$, "4") + 2)
                END IF
            END IF
            PRINT #2, A$
    LINE INPUT #3, A$
            PRINT #2, "<端末>  ";
            A$ = MID$(A$, 7)
            IF INSTR(A$, "1") > 0 THEN
            A$ = LEFT$(A$, INSTR(A$, "1") - 1) + "汎用" + MID$(A$,
INSTR(A$, "1") + 2)
            END IF
            IF INSTR(A$, "2") > 0 THEN
            A$ = LEFT$(A$, INSTR(A$, "2") - 1) + "専用" + MID$(A$,
INSTR(A$, "2") + 2)
            END IF
            IF INSTR(A$, "3") > 0 THEN
            A$ = LEFT$(A$, INSTR(A$, "3") - 1) + "その他" + MID$(A$,
INSTR(A$, "3") + 2)
            END IF
            PRINT #2, A$
    LINE INPUT #3, A$
            PRINT #2, "<サービス料金>  ";
            PRINT #2, MID$(A$, 7)
    LINE INPUT #3, A$
            PRINT #2, "<サービス時間>  ";
            PRINT #2, MID$(A$, 7)
    LINE INPUT #3, A$
            PRINT #2, "<使用条件>  ";
            PRINT #2, MID$(A$, 7)
    LINE INPUT #3, A$
            'PRINT #2, "<システム概要>  ";
            'PRINT #2, MID$(A$, 7)
DBEND:
    CLOSE #3
    OPEN "A:COMPANY.DAT" FOR INPUT AS #3
    IF PRODUCER$ = "" THEN
        GOTO PROEND
    END IF
    DO UNTIL EOF(3)
```

```
        LINE INPUT #3, A$
        IF LEFT$(A$, 6) = "0 1 ." AND MID$(A$, 7, 8) = PRODUCER$ THEN
            EXIT DO
        END IF
    LOOP
    LINE INPUT #3, A$
            PRINT #2, "<データベースサービス企業>  ";
            PRINT #2, MID$(A$, 7)
    LINE INPUT #3, A$
    LINE INPUT #3, A$
            PRINT #2, "<連絡先>  ";
            PRINT #2, "〒" + MID$(A$, 7)
    LINE INPUT #3, A$
            PRINT #2, MID$(A$, 7)
    LINE INPUT #3, A$
            PRINT #2, MID$(A$, 7)
    LINE INPUT #3, A$
            PRINT #2, "(TEL)" + MID$(A$, 7)
    LINE INPUT #3, A$
            'PRINT #2, "<企業種別>  ";
            'A$ = MID$(A$, 7)
            'IF INSTR(A$, "1") > 0 THEN
            'A$ = LEFT$(A$, INSTR(A$, "1") - 1) + "プロデューサ" +
MID$(A$, INSTR(A$, "1") + 2)
            'END IF
            'IF INSTR(A$, "2") > 0 THEN
            'A$ = LEFT$(A$, INSTR(A$, "2") - 1) + "ディストリビュータ" +
MID$(A$, INSTR(A$, "2") + 2)
            'END IF
            'IF INSTR(A$, "3") > 0 THEN
            'A$ = LEFT$(A$, INSTR(A$, "3") - 1) + "代行検索企業" +
MID$(A$, INSTR(A$, "3") + 2)
            'END IF
            'IF INSTR(A$, "4") > 0 THEN
            'A$ = LEFT$(A$, INSTR(A$, "4") - 1) + "代理店" + MID$(A$,
INSTR(A$, "4") + 2)
            'END IF
            'IF INSTR(A$, "5") > 0 THEN
            'A$ = LEFT$(A$, INSTR(A$, "5") - 1) + "その他" + MID$(A$,
INSTR(A$, "5") + 2)
```

```
            'END IF
            'PRINT #2, A$
    LINE INPUT #3, A$
            'PRINT #2, "＜企業概要＞  ";
            'PRINT #2, MID$(A$, 7)
PROEND:
    PRINT #2, "/E"
    CLOSE #3
    LINE INPUT #1, A$
LOOP
CLOSE #1, #2
END
```

「データベース台帳総覧」を「知子の情報」に登録する形式に変換するプログラム

```
'データベース台帳ファイルを知子テキストに変換する。

' H3.9.4.

OPEN "ﾌｧｲﾙ.DAT" FOR INPUT AS #1
OPEN "TOMOKO.DAT" FOR OUTPUT AS #2

I = 0
DO UNTIL EOF(1)
    I = I + 1
    LINE INPUT #1, TIT$
    LINE INPUT #1, TOKU$
    LINE INPUT #1, FIL$
    LINE INPUT #1, PRO$
    LINE INPUT #1, KUNI$
    LINE INPUT #1, SYU$
    BUNYA$ = MID$(SYU$, 15, 256)
    PRINT #2, "#S"
    PRINT #2, "#W80"
    PRINT #2, "#T" + TIT$
    PRINT #2, "#K" + BUNYA$ + "@主題分野"
    PRINT "(" + STR$(I) + ")"
    PRINT "TIT:" + TIT$
    PRINT "BUNYA:" + BUNYA$
    PRINT #2, TIT$
```

```
    PRINT #2, TOKU$
    PRINT #2, FIL$
    PRINT #2, PRO$
    PRINT #2, KUNI$
    PRINT #2, SYU$
    LINE INPUT #1, A$
    DO UNTIL A$ = "/E"
        PRINT #2, A$
        LINE INPUT #1, A$
    LOOP
    PRINT #2, "/E"
    PRINT #2, "#E"
LOOP
CLOSE #1, #2
END
```

単語が改行コードで分割されないようにするプログラム

```
' 1 行が76バイト以上にならず、かつ単語が分割されないように行分割をする

' H3.11.19.

OPEN "その他.DAS" FOR INPUT AS #1
OPEN "その他.DAT" FOR OUTPUT AS #2

I = 0
DO UNTIL EOF(1)
IN:
    IF EOF(1) THEN
        GOTO LEND
    END IF
    LINE INPUT #1, A$
    IF A$ = "" THEN
        GOTO IN
    END IF
    IF INSTR(A$, "＜ファイル名＞") THEN
        I = I + 1
    END IF
    DO UNTIL KLEN(A$) <= 38
        DELIMIT = 0
```

```
        B$ = LEFT$(A$, 76)
        CNT = 1
        DO UNTIL CNT > 38
            C$ = KMID$(B$, CNT, 1)
            IF ("A" <= C$ AND C$ <= "z") OR "ｱ" <= C$ OR C$ = "ー" OR
C$ = "-" THEN
                '
            ELSE
                DELIMIT = CNT
            END IF
            CNT = CNT + 1
        LOOP
        B$ = KMID$(B$, 1, DELIMIT)
        A$ = KMID$(A$, DELIMIT + 1)
        PRINT #2, B$
        PRINT STR$(I) + ":" + B$
    LOOP
    PRINT #2, A$
    PRINT STR$(I) + ":" + A$
LEND:
LOOP
CLOSE #1, #2
END
```

4.2 データの登録作業

データの登録は、MS-DOSマシンからUNIXホストへモデムを経由してオンラインで行った。登録にあたっては、データ件数が比較的少ないことなどから、特別なユーティリティソフトは用いず、データを1件ずつ繰り返し登録する方法を採用した。繰り返し登録にはMS-DOSの通信ソフトのマクロ機能を利用するのが便利である。今回は通信ソフト「WTERM」とそのマクロを利用した以下がその際に用いたマクロである。

```
FOPEN(社会科学.DAT)
TITLE:
FREAD(A$,ENDING)
TITREP:
SEND("W¥R")
WAIT("まで)")
```

```
LEFT(A$,78)
SEND(A$)
SEND("¥R")
SWITCH
CASE("本文を入力")
    GOTO(TITEND)
CASE("システムエラーです")
    WAIT("下さい。>")
    SEND("P¥R")
    WAIT("下さい。>")
    SEND("3¥R")
    WAIT("下さい。>")
GOTO(TITREP)
END
TITEND:
WAIT("- - - - -")
NAIYOS:
FREAD(A$)
SEND(A$)
SEND("¥R")
JUMPE(A$,"/E",NAIYOE)
GOTO(NAIYOS)
NAIYOE:
WAIT("(Y/N) >")
SEND("Y¥R")
WAIT("下さい。>")
GOTO(TITLE)
ENDING:
FCLOSE
SEND("P¥R")
WAIT("下さい。>")
SEND("OFF¥R")
```

4.3 「東京情報源情報」出力サンプル

4.3.1 メニュー方式による単純検索例

```
RUKIT-NET        データベース                        database

        1 :  東京情報源情報
        2 :  データベース所在情報
番号、前画面：P、メインメニュー：M、PAGE JUMP：J <PAGE>、終了：OFF、ヘルプ：H

選択して下さい。>1……「東京情報源情報」を選択

RUKIT-NET        情報源                              johogen

        1 :  総合
        2 :  経済
        3 :  社会
        4 :  文化
        5 :  自然科学
        6 :  海外
        7 :  各省庁
        8 :  大学
        9 :  全分野

選択して下さい。>1……「総合」を選択
RUKIT-NET        総合                                sogo

        1 :  一般
        2 :  広告・マーケティング
        3 :  新聞・雑誌
        4 :  名簿

選択して下さい。>3……「新聞・雑誌」を選択
RUKIT-NET        新聞・雑誌                          shinbun


 194件の処理を実行します。
- - - - - - - - - - - - - -
- - - - - - - - - - - - - -
 194件の検索を終了しました。( 該当件数:    6件 )

該当件数表示間隔を設定して下さい。(ﾃﾞﾌｫﾙﾄ100件) >
「ＡＮＤ」による検索を行います。[タイトル表示：ﾘﾀｰﾝ、中止：CTRL+C ]
キーワードを入力して下さい。( 漢字３０文字まで )
>……そのままリターンキーを押し該当6件をタイトル表示
```

```
掲示板[ 情報源情報 ](データ)該当件数:6

No.[ タ イ ト ル                    ] 登録者ID:  意見登録数[登 録 日(時 刻)]
- - - - -
  19 [都立日比谷図書館  新聞雑誌室  ] bbs      :           0[92/02/18(16:22)]
     一般誌からビジネス関連誌・紙を収集。開架式。新聞１７０紙(一般紙、地方
  52 [六月社                       ] bbs      :           0[92/02/18(16:53)]
     発行部数の多い一般誌約２００誌を所蔵。バックナンバーは約7年分。
  80 [都立日比谷図書館新聞雑誌室   ] bbs      :           0[92/02/18(17:00)]
     一般誌からビジネス関連誌を所蔵。
  95 [ワールド・マガジン・ギャラリ ] bbs      :           0[92/02/18(17:03)]
     海外雑誌の専門図書館。世界４０ヶ国から約１２００種の雑誌が集められてお
 110 [毎日新聞社情報サービスセンタ ] bbs      :           0[92/02/18(17:07)]
     明治時代から現在まで２００万枚(外国人物２０万枚、外国ニュース３０万枚
 154 [財団法人大宅壮一文庫         ] bbs      :           1[92/02/18(17:17)]
     大宅壮一の蔵書、雑誌等を収集。大宅方式という独特な分類システムを採用し
- - - - -
```

4.3.2 メニュー方式によるキーワード検索例

```
-------------------------------------------------------------------------------
RUKIT-NET       情報源                                  johogen

          1 :  総合
          2 :  経済
          3 :  社会
          4 :  文化
          5 :  自然科学
          6 :  海外
          7 :  各省庁
          8 :  大学
          9 :  全分野

番号、前画面:P、メインメニュー:M、PAGE JUMP:J <PAGE>、終了:OFF、ヘルプ:H

選択して下さい。>9


RUKIT-NET       全分野                                  zenbu

キーワードを入力して下さい。(漢字３０文字まで)
>マスコミ
>

194件の処理を実行します。
- - - - - - - - - - - - - -
100件まで検索しました。(該当件数:  5件 検索中・・・・)
- - - - - - - - - - - - - -
```

194件の検索を終了しました。（該当件数:　8件）

1, マスコミ
「ＡＮＤ」による検索を行います。[タイトル表示：ﾘﾀｰﾝ、中止：CTRL+C]
キーワードを入力して下さい。（漢字３０文字まで）
＞雑誌
＞

8件の処理を実行します。
- - - - - - - - - - - - - - -
- - - - - - - - - - - - - - -
8件の検索を終了しました。（該当件数:　3件）

1, マスコミ
2, 雑誌
「ＡＮＤ」による検索を行います。[タイトル表示：ﾘﾀｰﾝ、中止：CTRL+C]
キーワードを入力して下さい。（漢字３０文字まで）
＞

掲示板[　情報源情報　]（データ）該当件数：3

No.[　タ　イ　ト　ル　　] 登録者ID:　意見登録数[登 録 日(時 刻)]
- - - - -
85 [民法連資料室　　] bbs　:　0[92/02/18(17:01)]
　マスコミ、広告、情報化学など放送関連分野の書籍を中心に収集。
110 [毎日新聞社情報サービスセンタ] bbs　:　0[92/02/18(17:07)]
　明治時代から現在まで２００万枚（外国人物２０万枚、外国ニュース３０万枚
154 [財団法人大宅壮一文庫　　] bbs　:　1[92/02/18(17:17)]
　大宅壮一の蔵書、雑誌等を収集。大宅方式という独特な分類システムを採用し
- - - - -

意見を見る：R
データを読む：番号、次頁：*、前頁：/、前画面：P、ヘルプ：H
選択して下さい。＞154

No.154　: ID bbs　　: SIZE　　804 :意見数　1　[92/02/18 (17:17)]

財団法人大宅壮一文庫

大宅壮一の蔵書、雑誌等を収集。大宅方式という独特な分類システムを採用しており
雑誌の主要記事がどこでも検索できるように目録を作成している。
機関名　　：財団法人大宅壮一文庫
分類１　　：総合，新聞・雑誌
分類２　　：
住所　　：〒１５６　東京都世田谷区八幡山３－１０－２０

電話番号　　：０３－３３０３－２０００
ＦＡＸ番号　：０３－３３０６－１００１
交通　　：京王線「八幡山」より徒歩８分
蔵書・座席　：図書５００００冊　雑誌４０００００冊　座席１２０席
利用条件　　：入館料：５００円
コピー条件　：Ａ４－Ａ３：１５０円／枚　会員のみＦＡＸサ－ビス有
貸出条件　　：
利用日・時間：休館日：日、祝祭日、１２／２８－１／４　開館時間：９：００－１７：００（１２：００－１３：００昼休み）
レファレンス：有（電話のみ）
分野　　：マスコミ関係
主な利用目的：マスコミ関係者の利用が多い
機械可読目録：無
視聴覚資料　：無

意見を書く：W、意見を見る：R、次頁：*、次情報：+、前情報：-
削除：D、前画面：P
選択して下さい。＞R・・・・・「大宅壮一文庫」に関する利用者コメントを表示

掲示板［　情報源情報　］（　154 番のデータに対する意見）登録数：1

No.［　タ　イ　ト　ル　］登録者ID:　［登 録 日(時 刻)］
- - - - -
1［大宅壮一文庫に行ってきました　］ABCDEFG:　[92/02/25(09:20)]

- - - - -

意見を書く：W、データを見る：B
意見を読む：番号、次頁：*、前頁：/、前画面：P、ヘルプ：H
選択して下さい。＞1

No.1　：ID ABCDEFG　：SIZE　2374：　［92/02/25（09:20）］

大宅壮一文庫に行ってきました

先日大宅壮一文庫に行く機会があったので感想をＵＰ致します。
京王線八幡山駅から結構歩きました。（約１０分）
天気が悪いとちょっと大変かもしれません。(^_^;)（地図参照）
入館してみてまずビックリは、大宅壮一氏の私邸を改装して図書館にしてある点です。
初めて行ったので見学を申し出たところ、丁寧に対応していただき、閉架式書庫の中まで案内していただきました。
なかには戦火で半分焼けたものや、明治時代の雑誌などもあり、現存しているのは世界中でこの１冊限りといったものまで保管されていました。
これが開架式で自由に閲覧できたらなーと思いましたが、なんせお金では買えない貴重なものが多いので財産としてきちんと保管し、必要なときに色々な方に見ていただこうということで閉架式にしているそうです。

前置きが長くなりましたが、利用方法を簡単にコメントします。

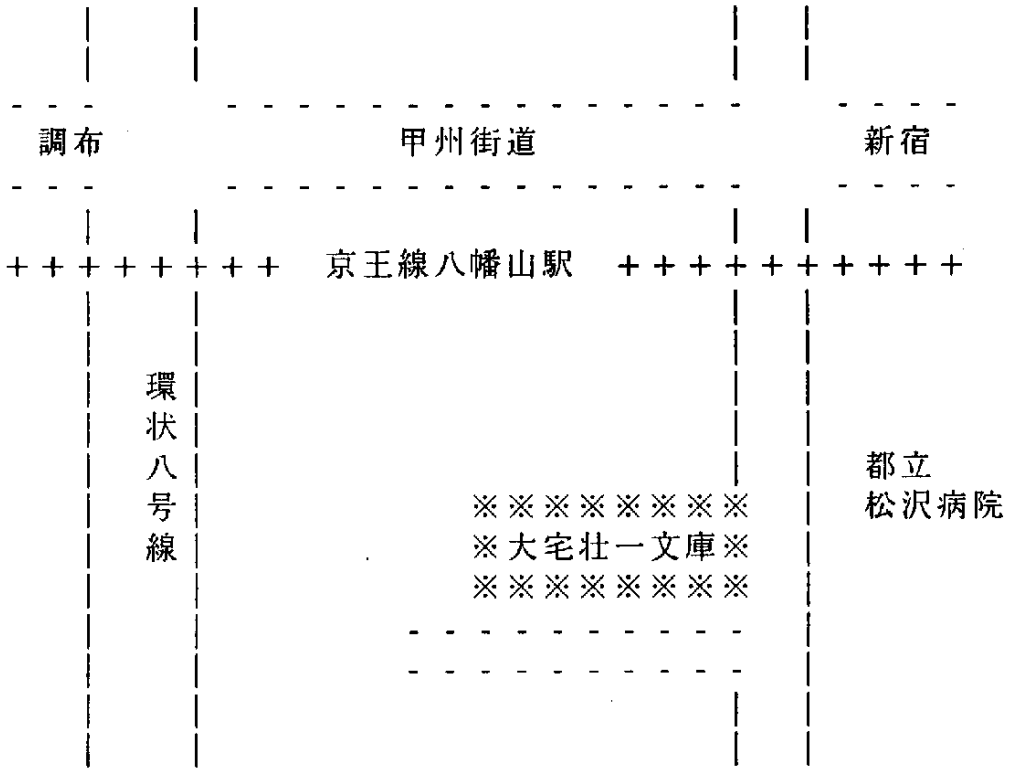
◇初めての人向け

・１階受付で「利用者カード」に氏名、住所などを記入、入館料５００円也を払う。
“度々使う予定のある人は、維持（個人）会員がオトクですョ。“

・閉架式図書館なので１階索引閲覧室に入り、雑誌記事索引総目録や索引カード（人名／件名）より必要な情報を検索（残念ながら機械化はされていませんでしたのでボックスから手検索）し、「閲覧請求用紙」に必要な資料の雑誌名、発行日、ページ数を記入して２階に上がり受付に提出。

・必要な資料を出してもらい、閲覧する。（室外への持出しは禁止）
コピーが必要な場合は、２階受付で「複写申込書」に氏名、住所、複写内容、複写目的を記入し、備付けの短冊に必要なページを記入して、コピーをとる最初のページにはさみ受付に提出。
・退館時に１階受付でコピーを受け取り、精算する。

＜文庫までの略図＞



4.4 「データベース台帳総覧」出力サンプル

```
--------------------------------------------------------------------------------

RUKIT-NET        ＤＢ台帳テスト登録                dbtest

        1 :  一般
        2 :  自然科学・技術
        3 :  社会科学・人文科学
        4 :  ビジネス
        5 :  その他

番号、前画面：P、メインメニュー：M、PAGE JUMP：J <PAGE>、終了：OFF、ヘルプ：H

選択して下さい。＞4

RUKIT-NET        ビジネス                          dbbusiness


キーワードを入力して下さい。（漢字３０文字まで）
＞アメリカ
＞米国・・・・・「アメリカまたは米国」と言うキーワードを含むレコードを検索
＞

1314件の処理を実行します。
- - - - - - - - - - - - - - -
 500件まで検索しました。（該当件数: 257件 検索中・・・・）
1000件まで検索しました。（該当件数: 467件 検索中・・・・）
- - - - - - - - - - - - - - -
1314件の検索を終了しました。（該当件数: 638件）


 1, アメリカ OR 米国
「ＡＮＤ」による検索を行います。[タイトル表示：ﾘﾀｰﾝ、中止：CTRL+C ]
キーワードを入力して下さい。（漢字３０文字まで）
＞財務諸表
＞売上・・・・・「財務諸表または売上」と言うキーワードを含むレコードを検索
＞

 638件の処理を実行します。
- - - - - - - - - - - - - - -
 500件まで検索しました。（該当件数:  23件 検索中・・・・）
- - - - - - - - - - - - - - -
 638件の検索を終了しました。（該当件数:  26件）


 1, アメリカ OR 米国
```

2，財務諸表 OR 売上
「ＡＮＤ」による検索を行います。[タイトル表示：ﾘﾀｰﾝ、中止：CTRL+C]
キーワードを入力して下さい。（漢字３０文字まで）
＞……上記１番と２番両方を含むものをタイトル表示

掲示板［ ビジネス ］（データ）該当件数：26

No.［ タ イ ト ル ］登録者ID: 意見登録数[登 録 日(時 刻)]
- - - - -
403 [Ｍｅｄｉａ Ｇｅｎｅｒａｌ] bbs : 0[92/04/02(10:52)]
米国企業４，３００社の収益，売上高，配当，株価変動率，及びその企業が属
422 [Ｄ＆Ｂ－ＤＵＮ’Ｓ ＦＩＮＡ] bbs : 0[92/04/02(10:58)]
Ｄｕｎ ＆ Ｂｒａｄｓｔｒｅｅｔ Ｃｒｅｄｉｔ Ｓｅｒｖｉｃｅｓ社お
424 [Ｄ＆Ｂ－ＩＮＴＥＲＮＡＴＩＯ] bbs : 0[92/04/02(10:59)]
ＩＤＥＮＴＩＦ
431 [ＩＮＶＥＳＴＥＸＴ] bbs : 0[92/04/02(11:01)]
米国，カナダ，ヨーロッパ，日本の主要調査銀行の経済分析担当者が作成した
436 [ＨＯＰＰＥＮＳＴＥＤＴ ＤＩ] bbs : 0[92/04/02(11:02)]
ＣＯＭＰＡＮ
468 [Ｉｎｖｅｓｔｅｘｔ] bbs : 0[92/04/02(11:12)]
このデータベースは，米国，カナダ，ヨーロッパ及び日本の主要な投資銀行の
472 [Ｄ＆Ｂ Ｄｕｎ’ｓ Ｆｉｎａ] bbs : 0[92/04/02(11:13)]
このデータベースは財務情報，完全な財務諸表分析，産業内の比較，社史及び
473 [Ｄ＆Ｂ Ｄｕｎ’ｓ Ｍａｒｋ] bbs : 0[92/04/02(11:13)]
このデータベースは約２３０万の米国の事業所に関する現住所，財務及び販売
474 [Ｄ＆Ｂ Ｉｎｔｅｒｎａｔｉｏ] bbs : 0[92/04/02(11:14)]
Ｉｄｅｎｔｉｆ
475 [Ｄ＆Ｂ ＣＡＮＡＤＩＡＮ Ｄ] bbs : 0[92/04/02(11:14)]
ＩＤＥＮＴＩＦＩＥＲＳ
501 [Ｄｉｓｃｌｏｓｕｒｅ Ｏｎｌ] bbs : 0[92/04/02(11:22)]
米国証券取引委員会（ＳＥＣ）のファイルに載っている全米およびその他の国
533 [Ｂｕｓｉｎｅｓｓ Ｍａｒｋｅ] bbs : 0[92/04/02(11:31)]
全世界１７００万社の企業情報の中から，地域・売上高・従業員数等の条件に
534 [Ｄｕｎ’ｓ Ｑｕｅｓｔ（ダン] bbs : 0[92/04/02(11:31)]
全米の企業の中から，７０を越える検索条件を設定することにより，
555 [ＩＮＶＥＳＴＥＸＴ] bbs : 0[92/04/02(11:37)]
米国，ヨーロッパを中心とした約９０００社の企業レポート及び５０業種の
557 [ＩＮＶＥＳＴＥＸＴ] bbs : 0[92/04/02(11:38)]
米国，ヨーロッパを中心とした約９０００社の企業レポート及び５０業種の
561 [Ｄ＆Ｂ－ＣＡＮＡＤＩＡＮ Ｄ] bbs : 0[92/04/02(11:39)]
ＩＤＥＮＴＩＦＩＥＲＳ
1150 [ＰＴＳ Ｕ．Ｓ．ＦＯＲＥＣＡ] bbs : 0[92/04/02(14:32)]
米国の出版された予測に関する抄録を含むレコード。特定の製品の市場情報，
1159 [ＰＴＳ Ｆｏｒｅｃａｓｔｓ] bbs : 0[92/04/02(14:35)]
・産業予測統計（製品の市場情報，輸入，輸出，価格，売上げ等に関する
1194 [ＰＴＳ ＩＮＴＥＲＮＡＴＩＯ] bbs : 0[92/04/02(14:46)]
米国以外の世界中の出版された予測に関する抄録を含むレコード。特定の製品
- - - - -

意見を見る：R
データを読む：番号、次頁：*、前頁：/、前画面：P、ヘルプ：H
選択して下さい。＞557……557番を詳細表示

No.557 ： ID bbs ： SIZE 1063 ：意見数 0 [92/04/02 (11:38)]

ＩＮＶＥＳＴＥＸＴ

米国，ヨーロッパを中心とした約９０００社の企業レポート及び５０業種の産業レポート。主要調査機関の経済分析担当者による産業研究レポートを全文収録。財務分析を中心に売上高，市場占有率，研究開発費など詳しい情報を提供。

＜ファイル名＞ ＩＮＶＥＳＴＥＸＴ
＜プロデューサー名＞ Ｔｈｏｍｓｏｎ Ｆｉｎａｎｃｉａｌ Ｎｅｔｗｏｒｋｓ
＜国名＞ 米国
＜主題分野＞ ビジネス（企業情報（外国））
＜キーワード＞ 企業，企業財務
＜データのタイプ＞ 文書（全文）
＜冊子体名＞
＜調査名＞
＜データの記述言語＞ 英語
＜収録期間＞ １９８２年～
＜収録件数＞
＜更新周期＞ 毎週
＜更新件数＞
＜収録情報の地域＞ 米国，ヨーロッパ，日本，カナダ
＜サービスシステム名＞ ＩＮＶＥＳＴＥＸＴ
＜ディストリビュータ名＞ Ｔｈｏｍｓｏｎ Ｆｉｎａｎｃｉａｌ Ｎｅｔｗｏｒｋ
＜国名＞ 米国
＜データ提供形態＞ オンライン
＜端末＞ 汎用
＜サービス料金＞ ＄９６／時，＄５．５０／頁
＜サービス時間＞ 週７日，全時間帯
＜使用条件＞
＜データベースサービス企業＞ 国際インフォメーションサービス株式会社
＜連絡先＞ 〒１５０
東京都渋谷区神南１－２２－３
営業部

5 考察

今回の情報源検索データベースのプロトタイプ構築では、都内に散在する専門図書館の属性情報をデータベース化するとともに、情報源情報としての「データベース台帳総覧」についてもデータベース化を試みた。

プロトタイプ構築の過程で、いくつかの問題点･反省点が抽出された。

①検索速度をさらに向上させることはできないか。
②コミニケーション･サーバとしての機能をさらに活用できないか。
③マン･マシン･インターフェイスは初心者にも適当な仕様であるか。
④収録したデータは情報源情報として有用であるか。

検索速度を向上させるためにはリレーショナル型などのDBMSを導入する必要があり、またインバーテッドファイルの構築とメンテナンスが必要になる。このようなタイプのDBMSはコミニケーション機能が貧弱である。コミニケーション機能を充実させるためにはコミニケーション･サーバを基に開発するのが最も適当であるが、ストリングサーチ手法を用いるために検索速度には限界がある。したがって、①と②は、トレード･オフの関係にある。

③のマン･マシン･インターフェイスは、コミニケーション･サーバを基にしているのでユーザーフレンドリーなものを構築しやすい環境にあった。今回の構築でどこまで初心者に優しい環境が実現できたか、今後利用者の反応を分析する必要があるだろう。

④のデータの有用性は、専門図書館ファイルについては、調査対象とした情報源の選定方法と、調査方法について客観性の確保という点でさらに慎重を期すべきではなかったかとの反省がある。

6 結び

今回のプロトタイプ構築の最も重要な成果は、コミニケーション･サーバをDBMSの母体とすることが可能であり、特に情報源検索を指向したDBMS構築が可能であることが明らかになったことである。

現状ではコミニケーション･サーバを母体とすることが可能であるが、一方、第5章の考察でも指摘したように、問題点や課題もある。

また既存のデータベース提供機関での情報源検索システムの提供は、未だ充分な水準に達しているとは言い難い。データベースを始めとする各種情報源の利用促進の為にも、優れた情報源検索システムの整備は重要である。

そこで、より有用な情報源検索の方法について、さらに研究していくことが重要である。

— 禁無断転載 —

平成4年3月発行

発　行　　財団法人　データベース振興センター
東京都港区浜松町二丁目4番1号
世界貿易センタービル7階
TEL　03-3459-8581

委託先　　セントラル開発株式会社　情報図書館RUKIT
東京都新宿区揚場町2-1 軽子坂MNビル2F
TEL　03-3266-9315

印刷所　　モリモト印刷株式会社
東京都新宿区東五軒町3-19